lavend ****/**** 薰衣草 ****/ 中国語でラベンダーの通称「薰衣草」を採用 / 「薰(におい)」「衣(衣服)」「草(植物)」はいずれも漢字圏にとって連想しやすいが、やや画数は多め****

1. santal / 檀香 / ビャクダンは中国語で「檀香」と呼ぶことが多い / 「檀」は画数多めだが“香”は他の場面でも汎用しやすい
2. gencian / 龙胆 / リンドウの中国語名「龙胆」を採用 / 「龙(竜)」「胆(きも)」はいずれも比較的よく使われる字で、連想しやすい
3. palisandr / 紫檀 / ローズウッド(シタン)は中国語で「紫檀」 / すでに「檀」が出ているため使い回しができ、「紫」も比較的分かりやすい
4. beladon / 颠茄 / ベラドンナ(オオカミナスビ)は中国語で「颠茄」が一般的 / 「茄」は“ナス”の仲間にも使われる字で頻度はそこそこ、「颠」はやや難
5. kolz / 油菜 / アブラナの中国語として「油菜」が分かりやすい / 「油」「菜」はどちらも頻出字で学習コストが低め
6. vezir / 大臣 / オスマン帝国の“宰相”“大臣”を厳密に訳すと「维齐尔」などがあるが、学習負担を下げるため「大臣」に簡略化 / 「大」「臣」ともに画数少なめ
7. tog / 长袍 / トーガ(古代ローマの衣装)を中国語では「长袍」とほぼ同義で表現可能 / 「长(長)」は頻出、「袍」はやや画数あり
8. tors / 躯干 / トルソは中国語で「躯干(胴体)」 / 「躯」「干」ともに比較的画数少なめで、意味も直感しやすい
9. turk / 土耳其 / トルコ人・トルコを表す標準的中国語表記 / 「土」「耳」「其」は基礎的な字
10. turkis / 绿松石 / トルコ石(ターコイズ)の一般的名称 / 「绿(緑)」「松」「石」は汎用性があり、画数も大きすぎない
11. maroken / 摩洛哥皮 / モロッコ革を中国語で直訳すると「摩洛哥皮」 / 「皮」は後述の「皮肤」等でも再利用、「摩」「洛」「哥」は国名関連で今後流用可能性あり
12. ŝel / 壳 / 殻や甲殻などは中国語で「壳」 / 単独1文字で「shell」の意味に近く、画数も比較的少ない
13. krust / 硬壳 / パンの“硬い皮”や外殻を指す「硬壳」が適当 / 「壳」を再利用しつつ「硬(かたい)」を付けて区別
14. ŝam / 麂皮 / セーム革(chamois)は正確には「麂皮」などで表す場合がある / 「麂」はやや珍字だが「皮」は再利用で学習負担を緩和
15. epiderm / 表皮 / 表皮・外皮の意味で中国語でも「表皮」 / 「表」は汎用性が高く、「皮」は再利用
16. haŭt / 皮肤 / 皮膚は中国語で「皮肤」 / 「皮」再利用、「肤」は“肌”を表す常用字で比較的分かりやすい
17. led / 皮革 / なめし皮(レザー)は「皮革」が端的 / 「皮」再利用、「革」もわりと常見(“改革”など)で学習しやすい
18. fel / 毛皮 / 毛皮を直接「毛皮」 / 「毛」は新出だが非常に基本的、「皮」は再利用
19. pelt / 毛皮 / 同じく毛皮ならば「毛皮」でまとめてもよい / 新たな字は増えず学習負担ゼロ
20. tort / 馅饼 / タルトに近い感覚で「餡入りの焼きもの」を指す「馅饼」 / 「馅」「饼」はいずれも食品関連で今後転用可能
21. pasteĉ / 肉饼 / 肉や魚を詰めたパイをイメージして「肉饼」 / 「肉」は高頻度、「饼」を再利用
22. mac / 无酵饼 / 種無しパン(マッツァ)を「無酵の饼」で表現 / 「无」「酵」はやや画数多めだが意味は直感しやすい、「饼」は再利用
23. pan / 面包 / パン全般を指す最も基本的な中国語 / 「面」「包」とも日常的に高頻度
24. bulk / 小圆面包 / ロールパン＝小さめの丸いパンとして / 「小」「圆」は常用字、「面」「包」を再利用
25. barĉ / 红菜汤 / ボルシチを“赤い野菜スープ”である「红菜汤」と表現 / 「红」「汤」は基本字、「菜」は再利用
26. buljon / 肉汤 / ブイヨン=肉系のだし汁として「肉汤」が簡潔 / 「肉」「汤」を再利用し、新字なし

malt / 麦芽 /

* + 選定理由: 「麦芽」は日本語でも「ばくが」、中国語でも「màiyá」と読まれ、ビール等に用いるモルトを直接イメージしやすい。
  + 学習コスト: 「麦」「芽」ともに初級～中級レベルの常用漢字・常见字(※日中ともに頻度が高い)であり、転用・再利用もしやすい。

1. porter / 黑啤 /
   * 選定理由: 中国語では「黑啤(黒ビールの略)」という省略形が一般的。日本語話者にも「黒ビール」として連想しやすい。
   * 学習コスト: 「黑」は「黒」の簡体字、「啤」は「啤酒(ビール)」の略字として他のビール関連単語でも使用可能。
2. vermut / 苦艾酒 /
   * 選定理由: 中国語で「ヴェルモット」は「苦艾酒」と表記されることが多い(苦い薬草=艾を使う酒)。
   * 学習コスト: 「苦」「艾」「酒」はいずれも比較的よく使われる字(「酒」は他の酒類表現でも再利用)。多少画数は増えるが、他のリキュール系表現にも「酒」を共通利用できるメリットあり。
3. miel / 蜂蜜 /
   * 選定理由: 「蜂蜜」は日中ともに“はちみつ”を示す最も直感的な表現。
   * 学習コスト: 「蜂」「蜜」はやや画数があるが、いずれも日常頻度が高く、日本語話者・中国語話者ともに意味をつかみやすい。
4. melas / 糖蜜 /
   * 選定理由: 「糖蜜」は中国語でモラセス(molasses)を指す一般的な訳語。日本語でも「糖蜜」と書けば通じる。
   * 学習コスト: 「糖」は後述の「砂糖」関連などでも再利用できる。「蜜」は上記「蜂蜜」と同じ字で転用可。
5. fromaĝ / 乳酪 /
   * 選定理由: 「乳酪」は中国語でも「rǔlào」、日本語でも「にゅうらく」と読み、チーズを指す比較的正式な呼称。
   * 学習コスト: 「乳」は“ミルク”を表し、「酪」は他にも発酵乳製品(酪農)関連で使われうる。
6. krem / 奶油 /
   * 選定理由: 中国語ではクリームを「奶油 năiyóu」と書くのが一般的。日本語話者にとっては「奶」が多少馴染み薄いが、「油」はわかりやすい。
   * 学習コスト: 新出の「奶」「油」はともに基本的な常用字。調理関連でしばしば登場し、流用も期待できる。
7. konfit / 蜜饯 /
   * 選定理由: 砂糖漬けやジャム的な保存食品は中国語で「蜜饯(mìjiàn)」と総称することが多い。「糖渍」などの表記もあるが、「蜜饯」の方がより代表的。
   * 学習コスト: 「蜜」は既出(蜂蜜など)、「饯」はやや珍しいが、中国語圏では保存食品として比較的よく目にする。
8. suker / 糖 /
   * 選定理由: 「糖」は砂糖全般を表す最も基本的な一文字。日本語でも「糖」は“砂糖”の意味合いで容易に連想できる。
   * 学習コスト: ごく初歩的かつ汎用性が高い。
9. kand / 冰糖 /

* 選定理由: 「冰糖」は中国語で「ロックシュガー(氷砂糖)」。日本語の「氷砂糖」に相当し、調理や菓子材料などでよく登場。
* 学習コスト: 「冰」は“氷”、「糖」は既出。画数・種類を増やしすぎずに済む。

1. bier / 啤酒 /

* 選定理由: 中国語でビールは「啤酒(píjiǔ)」。日本語話者にも「ビール」を連想しやすく、非常に一般的。
* 学習コスト: 「啤」は既に「黒ビール(黑啤)」で登場、「酒」は酒全般に使うので汎用性が高い。

1. brand / 白兰地 /

* 選定理由: ブランデーは中国語で「白兰地(báilándì)」という音訳が定着済み。
* 学習コスト: カタカナ外来語に近い音訳だが、酒類は一貫して「酒」を付ける場合もある。今回は「白兰地」の方がよく使われる。

1. likvor / 利口酒 /

* 選定理由: リキュールは中国語圏で「利口酒(lìkǒujiǔ)」、日本語でも「リコルシュ(利口酒)」という言い方があり、比較的分かりやすい。
* 学習コスト: 「利」「口」「酒」はいずれも基本的漢字。「力娇酒」の表記例もあるが、日本語話者には「利口酒」の方が推測しやすい。

1. vin / 葡萄酒 /

* 選定理由: ワインは「葡萄酒(pútáojiǔ)」が最も標準的。日中双方で“ブドウ＋酒”と直感しやすい。
* 学習コスト: 「葡」「萄」は画数こそやや多いが、ワイン表現として広く定着しているため学習価値が高い。

1. cidr / 苹果酒 /

* 選定理由: シードル(リンゴ酒)は中国語で「苹果酒(píngguǒjiǔ)」と呼ぶ。
* 学習コスト: 「苹」「果」「酒」はいずれも比較的基礎的。リンゴジュースとの区別がつきやすい。

1. viski / 威士忌 /

* 選定理由: ウイスキーは中国語で「威士忌(wēishìjì)」という音訳が定着。
* 学習コスト: 全体としては音訳だが、中国語圏ではごく一般的表記。

1. kirŝ / 樱桃酒 /

* 選定理由: キルシュはサクランボ(brandy)のお酒なので、「樱桃酒(yīngtáojiǔ)」が直訳として分かりやすい。
* 学習コスト: 「樱」は日本語「桜」の簡体字、「桃」は既出の「萄」とは別だがどちらも“艹(くさかんむり)”が付く類似性あり。

1. konjak / 白兰地 /

* 選定理由: コニャックはブランデーの一種なので、あえて区別せず「白兰地」でまとめても可。中国語では「干邑」「科涅克」など別表現もあるが、学習コスト低減のため既出流用。
* 学習コスト: 新字を増やさずに済む。

1. rum / 朗姆 /

* 選定理由: ラム酒は中国語で「朗姆(lǎngmǔ)」が一般的な音訳。
* 学習コスト: 新たに登場する「朗」「姆」は音訳専用のことが多いが、ラム酒に限られるため割り切り。

1. most / 葡萄醪 /

* 選定理由: 「most(ブドウの搾りたて果汁・未発酵ワイン)」に相当する簡体字単語はややマイナーだが、「醪(ろう)」は未熟・未ろ過の発酵液全般を指す漢字。「葡萄醪」なら“ブドウのもろみ”と推測しやすい。
* 学習コスト: 「醪」は新出でやや難字だが、他の長い表現(未发酵葡萄汁など)よりは短く済む。

1. tonel / 吨 /

* 選定理由: 海事・船舶積載量を示す「容量トン」の正確な区別は複雑だが、一般的に「吨(dūn)」が“トン”を表す。
* 学習コスト: 「吨」は重量単位としても使われるため汎用度は高い(ただし厳密には容積トンとの混同に注意が必要)。

1. skal / 尺度 /

* 選定理由: 「尺度(shìdù)」は比喩的にも物理的な「スケール」(目盛り)の意味でも広く使われる。
* 学習コスト: 「尺」「度」はいずれも基礎的かつ汎用性が高い(寸法・寸度などとも関係)。

1. kalibr / 口径 /

* 選定理由: 銃などの「口径」は中国語・日本語とも同表記で分かりやすい。
* 学習コスト: 「口」「径」はともに非常に基本的な字。

1. mezur / 量 /

* 選定理由: 「(を)計る」という動作は中国語なら「测量(cèliáng)」だが、単一漢字としては「量」をあて、広い意味で“測る・量る”を表現。
* 学習コスト: すでに「数量」「分量」の語根としても使えるため汎用性が高い(同じ字を上付きなどで区別予定)。

1. pes / 称 /

* 選定理由: 中国語で「称(chēng)」は“重さを量る”意味。日本語「称(しょう)」と形が同じなので混乱はあるが、一文字対応ならこれが最適。
* 学習コスト: 「量」と使い分ける場面では、上付き文字等で区別すれば良い。

1. doz / 剂 /

* 選定理由: 中国語で「剂(jì)」は薬や化学薬品などの一定量(剤)を指す。日本語「剤」の簡体字に相当。
* 学習コスト: 医薬関連用語にも流用でき、“投与量”としての「dose」を表しやすい。

1. kvant / 量 /

* 選定理由: 「量(liàng)」は“数量・量”を示す代表的な一文字。すでに「mezur＝量」と同じ字だが、エスペラント上は別の語根でも、漢字表記は同字を使い回し可能。
* 学習コスト: 新規導入なしで済むため、総学習コスト削減に貢献。

dimensi / 次元 /

* + 選定理由: 「次元」は日本語で“dimension”を表す熟語であり、中国語でも近年では日本語由来の語として通じることが多い。
  + 学習コスト: 単字「次」や「元」は画数が少なく、初学者にも比較的取り組みやすい。2文字だが、どちらも汎用性が高いため学習負担は許容範囲。

1. volumen / 体积 /
   * 選定理由: 中国語で“volume（体積）”を示す標準的な表記。「体」単独では“身体”“立体”など多義だが、「体积」で“体積”の意味が確定する。
   * 学習コスト: 「体」は日本語圏でも“体(からだ)”や“立体”で馴染みがあり、「积」(「積」の簡体)は面積「面积」などとも共通。2文字だが、どちらも比較的よく使われる字。
2. mast / 桅 /
   * 選定理由: 中国語で船のマストを指す際に用いる代表的な単字。「桅杆」と2文字にすることも多いが、「桅」単独でも“マスト”を意味する。
   * 学習コスト: やや専門用語寄りで頻度は低いが、1文字で完結する点を優先。画数はやや多い(10画)が、他候補（例:「船杆」など）はより曖昧になる恐れあり。
3. kompas / 罗盘 /
   * 選定理由: 中国語で“羅針盤”に相当する一般的な名称。「罗」は「羅」の簡体形、「盘」は“皿”や“盤”を表し、組み合わせでコンパス(羅盤)の意味が確定する。
   * 学習コスト: 2文字だが、いずれも中国語では比較的基本的な簡体字。日本語の「羅針盤」に通じる要素もあり意味把握しやすい。
4. insul / 岛 /
   * 選定理由: 中国語において“島”を表す簡体字。「島」の簡体形で、日本語話者にも比較的類推しやすい。
   * 学習コスト: 1文字で済むうえ、日中ともに意味が取りやすい。
5. arkipelag / 群岛 /
   * 選定理由: 中国語で“群島”を指す標準的な2文字熟語。「群」は“集まり”“集団”を表し、「岛」は“島”の簡体。
   * 学習コスト: 2文字だが「岛」は既出で再利用可。「群」も頻出字で、学習負荷としては許容範囲。
6. arĥipelag / 群岛 /
   * 選定理由: 上記「arkipelag」と同義のため同じ「群岛」を再利用。
   * 学習コスト: 同一語義なので重複割当とし、追加コストなし。
7. istm / 地峡 /
   * 選定理由: 中国語では“地峡”(地形上の「地」+ 狭い地形を示す「峡」)が“地峡”の標準表記。
   * 学習コスト: 2文字だが「地」「峡」ともに他の地理用語等で応用可能。
8. lagun / 泻湖 /
   * 選定理由: 中国語で“潟湖”や“ラグーン”に相当する表現として「泻湖」が広く使われる。
   * 学習コスト: 「湖」は後述の「lag（湖）」とも重複使用可。「泻」は“流れ出す”を示す字でやや画数あるが、理解されやすい。
9. rif / 礁 /

* 選定理由: “岩礁”“暗礁”を表す際に用いられる漢字。1文字で“reef”に最も近い意味を持つ。
* 学習コスト: 13画とやや多いが、単字で礁の意味が成立。海関連では必須の用字。

1. krater / 火山口 /

* 選定理由: “噴火口”にあたる一般的な中国語表現は「火山口」。1文字「坑」では汎用的“穴”になりすぎるため3文字を優先。
* 学習コスト: 「火」「山」「口」は比較的初級レベルで登場する常用字。既に「山」は「mont」で使用済みなので、追加負担は「火」と「口」のみ。

1. min / 矿山 /

* 選定理由: 中国語の“鉱山”に当たる熟語。「矿」(「礦」の簡体)単独でも“鉱”を指すが、「山」と組み合わせると意味がより明確。
* 学習コスト: 「山」は既出(「mont」)。よって新出は「矿」のみで済む。

1. grot / 洞 /

* 選定理由: “洞穴”を表す際、1文字で“洞”とするのが最も簡潔。意味も“穴”や“洞”として分かりやすい。
* 学習コスト: 9画だが1文字ですむため負担は比較的軽い。

1. mont / 山 /

* 選定理由: “山”そのものを示す最も基本的な漢字。
* 学習コスト: 3画と非常に少なく、中国語・日本語ともに初学者が早期に学ぶ字。

1. vulkan / 火山 /

* 選定理由: 中国語でも“火山”が火を噴く山としての標準表現。
* 学習コスト: 「火」は4画、「山」は既出。2文字であるが基礎的な組み合わせ。

1. brik / 砖 /

* 選定理由: 中国語で“れんが”を指す最も一般的な簡体字。「磚」の簡体形。
* 学習コスト: 9画程度で、単一字で表現可能。建築関連の基本語彙でもある。

1. pumik / 浮石 /

* 選定理由: 中国語で“軽石”に相当する代表的な表記。「浮」は“浮かぶ”、「石」は“石”で、意味が直観しやすい。
* 学習コスト: 「石」は既出。「浮」は新出だが10画でそこまで難しくない。

1. ŝton / 石 /

* 選定理由: “石”を表す基本漢字。日本語の「石」と同形でわかりやすい。
* 学習コスト: 5画の常用字。

1. rok / 岩 /

* 選定理由: “岩”を示す単字。日本語でも「岩」と同形なので意味を連想しやすい。
* 学習コスト: 8画だが1文字で明確に“岩”を表現可能。

1. river / 河 /

* 選定理由: 中国語で“川”を表す最もシンプルな単字。
* 学習コスト: 8画の常用字で、「川」に近いニュアンスを直感しやすい。

1. lag / 湖 /

* 選定理由: 中国語で“湖”を示す単字。日本語の「湖」と同じ意味。
* 学習コスト: 12画とやや多めだが、単字なので比較的覚えやすい。

1. golf / 湾 /

* 選定理由: “湾”を表す単字。中国語の“海湾”から「湾」のみを抽出して簡潔化。
* 学習コスト: 12画だが1文字。日本語の「湾」と同形で分かりやすい。

1. fjord / 峡湾 /

* 選定理由: 中国語で“フィヨルド”は「峡湾」が一般的な訳語。「峡」は狭い谷間や入り江、「湾」は湾曲部を表す。
* 学習コスト: 「峡」は既に「地峡」で登場済み。「湾」も前項で使用済み。追加負担なし。

1. haven / 港 /

* 選定理由: “港”を表す基本の1文字で、中国語でも“港口”などの一部として使用。
* 学習コスト: 12画。日本語でも「港」であり、意味を推測しやすい。

1. rod / 泊 /

* 選定理由: 中国語で“停泊”の“泊”を用い、船が停留するイメージ。「停泊地」は“anchorage”だが、簡潔さを優先して1文字。
* 学習コスト: 8画で比較的シンプル。日本語でも“とまる”(一泊など)のイメージがあり連想はしやすい。

1. dok / 船坞 /

* 選定理由: 中国語で“ドック”や“船を修理する施設”を指す場合「船坞」が代表的。単字「坞」ではやや曖昧なため2文字表記を優先。
* 学習コスト: 「船」は6画の常用字で今後も船関連に転用可。「坞」は7画だが、セットでドックを明確に示す。

1. galer / 桨船 /

* 選定理由: ガレー船は“オール(桨)で漕ぐ船”のイメージが強いため、「桨船」(オール船)とし簡潔に表現。
* 学習コスト: 「船」は既出。「桨」は“オール”を示す新出字(10画)だが、概念をわかりやすく示せる。

kajut / 舱 /選定理由: ****船室を指す簡体字。「船舱」の「舱」は日本語の「艙」の簡体字で、船内の部屋(キャビン)を表すときに使われる。****学習コスト: ****「舟」偏を含む漢字で、海事関連語に再利用しやすい(例: 船、艇 など)。比較的画数も少ない。****

1. ferdek / 甲板 /  
   選定理由: 甲板は中国語でも「甲板」。1文字「甲」では“甲”の別義(甲殻など)に引っぱられるため、明確にするため2文字熟語を選択。  
   学習コスト: 「甲」「板」はどちらも比較的よく使われる常用字で学習しやすい。ほかの海事用語(舢板など)でも「板」を流用可能。
2. ŝalup / 艇 /  
   選定理由: 小舟・ランチ(launch)や単独の小型船を表す際、中国語では「艇」を多用(例: 潜艇, 巡逻艇, 气墊艇など)。  
   学習コスト: 「舟」偏を使っており、海事関連での偏旁使い回しがしやすい。1文字でまとまるので簡潔。
3. vel / 帆 /  
   選定理由: 船の帆を指す中国語の基本語。「帆船」「风帆」などでも用いられ、最も直接的。  
   学習コスト: 画数が少なく、「巾」偏の派生としても認識しやすい。
4. ref / 收帆 /  
   選定理由: 帆を部分的にたたむ(reef)動作は中国語で厳密には「缩帆」や「收帆」に相当。ここでは簡明さを優先し「收帆」を採用。  
   学習コスト: 「帆」を再利用する形で2文字。すでに「vel=帆」を設定しているため学習効率は悪くない。
5. flos / 筏 /  
   選定理由: いかだ(raft)に対応する代表的な1文字。日本語でも「筏(いかだ)」で通じる。  
   学習コスト: 多少画数はあるが1文字で完結し、意味がはっきりしている。日中双方で比較的認知しやすい。
6. bark / 帆船 /  
   選定理由: Bark(三本以上マストを持つ帆船)を中国語で表す際、より一般化した「帆船」で対応。  
   学習コスト: 「帆」は既出、「船」も後ほど再利用予定。2文字熟語なので比較的学びやすい。
7. pram / 渡船 /  
   選定理由: 渡し船・フェリーを意味する場合、中国語では「渡船」「渡轮」などがある。ここでは画数が少ない「渡船」を選択。  
   学習コスト: 「船」はすでに登場予定で再利用が見込める。「渡」も比較的頻出の常用字。
8. ŝip / 船 /  
   選定理由: 船舶一般を指す最も基本的な1文字。日本語の「ふね」・中国語の「船(chuán)」と共通イメージがある。  
   学習コスト: 画数(6画)は多くなく、海事分野で頻出のため他への転用も容易。
9. boat / 船 /  
   選定理由: 「ŝip(大きめの船)」「boat(小～中型船)」を区別できるが、ここでは学習コスト削減のため同じ「船」を使い回す。  
   学習コスト: 同一漢字に上付き文字等で区別予定。新たな漢字を増やさず効率的。
10. marmelad / 果酱 /  
    選定理由: マーマレード含むジャム類を示す一般的な訳語。中国語で「果酱」は果物加工のジャム全般を指す。  
    学習コスト: 「果」は頻出の常用字、「酱」は調味料関連で今後も転用可能(花生酱、辣酱など)。
11. marcipan / 杏仁糖 /  
    選定理由: マジパン(marzipan)は主原料がアーモンド。中国語で近似的に「杏仁糖」という表現が通用する。  
    学習コスト: 「杏」「仁」「糖」はどれも比較的よく使われる字で、食品関連での再利用も考えられる。
12. majolik / 彩陶 /  
    選定理由: マジョリカ焼きは釉薬を用いた装飾陶器。中国語では「彩陶」「彩釉陶」などで概ねイメージが伝わる。  
    学習コスト: 「彩」「陶」は日中両言語で高頻度の要素(例: 彩色、陶器)として扱われる。
13. makaron / 马卡龙 /  
    選定理由: マカロン(菓子)は中国語で一般に「马卡龙」と音訳。店頭表記などでもよく見かける。  
    学習コスト: 「马」「卡」「龙」は他の外来語表記でも用いられやすく、転用の余地がある。
14. makaroni / 通心粉 /  
    選定理由: マカロニ(パスタ)を示す定訳。中国語圏でパスタの一種を指すとき「通心粉」が一般的。  
    学習コスト: 「通」「心」「粉」すべて常用字。「通」は多義かつ頻出で、学びやすい。
15. mustard / 芥末 /  
    選定理由: マスタードの基本的な呼称の一つ。わさびにも「芥末」を当てるが、調味料としてはほぼ同系列。  
    学習コスト: 2文字で画数も比較的少なく、「芥」「末」は日中いずれも見慣れた漢字。
16. mespil / 欧楂 /  
    選定理由: 西洋カリン(メドラー)に相当する果実は中国語で「欧楂」等の表記が見られる。  
    学習コスト: やや専門的だが、2文字で比較的簡潔。「欧」は欧州関連に転用、「楂」は山楂(サンザシ)などにも使用。
17. mangan / 锰 /  
    選定理由: マンガンの元素記号Mnに対応する標準的な簡体字。  
    学習コスト: 化学要素を示す場合に必須の漢字。「金」偏なので金属関連にも使い回しがある。
18. margarin / 人造黄油 /  
    選定理由: マーガリンを中国語で説明すると「人造黄油」が一般的表現。バターの代用品という意味合いが伝わる。  
    学習コスト: 4文字とやや長めだが、どれも常用字。食品関連で「油」の再利用がしやすい。
19. muslin / 细布 /  
    選定理由: モスリンは平織りの薄手綿布。「平纹细布」が詳しいが、短縮して「细布」で示す例もある。  
    学習コスト: 「细」「布」ともに常用字。厳密にはモスリン固有のニュアンスは薄れるが、学習負荷を軽減。
20. mandolin / 曼陀林 /  
    選定理由: マンドリンを音訳した一般的中国語表記のひとつ。  
    学習コスト: 外来語表記であるため画数はやや多いが、音訳として他の楽器名(マン…)にも応用が利く。
21. marin / 腌 /  
    選定理由: 食材をマリネ液(ソース)に漬け込む動作は中国語で「腌(漬け込む)」「腌制」と言う。最短1文字で「腌」。  
    学習コスト: 7画と比較的シンプル。漬物など「腌菜」にも用いられる。
22. morfin / 吗啡 /  
    選定理由: モルヒネの中国語表記として確立した音訳。医薬分野では「吗啡」が定着している。  
    学習コスト: 外来語表現だが、中国語の医薬品名ではよく出る。発音面からも分かりやすい。
23. mirh / 没药 /  
    選定理由: ミルラ(樹脂)を示す漢字表記。日本語でも「没薬」と書く。  
    学習コスト: 漢方・生薬名などで見られる表現。画数はやや多めだが常用生薬としての知名度あり。
24. mirt / 桃金娘 /  
    選定理由: ミルテ(ミルト)の中国語名。「桃金娘」は各種ハーブ図鑑でも一般的。  
    学習コスト: 3文字とやや長めだが、生薬・ハーブ関連では比較的知られている。共通部首「艹」がない点に注意。
25. damask / 锦缎 /  
    選定理由: ダマスク織を指す際、中国語では「锦缎(錦織りの緞)」「提花织物」などの表現がある。ここでは「锦缎」。  
    学習コスト: 「锦」「缎」は衣料系で常用される組み合わせ。やや画数は多いが理解しやすい。
26. makadam / 碎石路 /  
    選定理由: マカダム舗装を指す代表的な中国語訳は「碎石路(砕石舗装)」。転写「马卡丹」もあるが、意味が直感しにくいのでこちらを優先。  
    学習コスト: 「碎」「石」「路」はいずれも常見字で、合成語としても理解しやすい。

mozaik / 马赛克 /選定理由： ****現代中国語で「モザイク」を表す一般的な外来語表記。****学習コスト： ****「马」「赛」「克」はいずれも他の外来語表記でも頻出しやすい漢字なので、学習負担が分散しやすい。****

1. mask / 面具 /  
   選定理由： 仮面・マスクを指す標準的な語。  
   学習コスト： 「面」「具」ともに基本的な漢字であり、他の単語にも応用可能。
2. masaĝ / 按摩 /  
   選定理由： 「マッサージ」を意味する現代中国語の最も一般的な表現。  
   学習コスト： 「按」「摩」ともに比較的よく使われる漢字。後々ほかの用語でも転用できる可能性がある。
3. framason / 共济会 /  
   選定理由： フリーメーソンを指す定訳。  
   学習コスト： 「共」「济」「会」はいずれも頻出度の高い漢字であり、学習コストは比較的抑えられる。
4. mes / 弥撒 /  
   選定理由： カトリックなどで「ミサ」を指す標準的な宗教用語。  
   学習コスト： 「弥」「撒」は宗教関係の外来概念でよく登場する表記（「メシア」「弥赛亚」など）と連動して学習可能。
5. mesi / 弥赛亚 /  
   選定理由： 「メシア」を指す中国語の一般的転写（聖書などで使用）。  
   学習コスト： 5番の「弥撒」と同じ「弥」が使われ、「赛」はほかの外来語表記にもよく登場する。「亚」(アジアなど)も高頻度。
6. mana / 吗哪 /  
   選定理由： 旧約聖書で「マナ」を指す表記の一つ（プロテスタント系訳聖書などで使用）。  
   学習コスト： 「吗」「哪」は疑問詞などにも使われ、頻度は高い。宗教文脈ではやや特殊用法だが、学習転用はしやすい。
   * ※「玛纳」「玛那」など他の転写も存在する。いずれも外来語表記用の常用漢字が含まれるため比較的学習コストは低い。
7. madon / 圣母 /  
   選定理由： カトリック文脈で「聖母マリア」を示すときの一般的呼称（「圣母玛利亚」の略称としても使用）。  
   学習コスト： 「圣」「母」はどちらも基礎的な漢字。
8. drak / 龙 /  
   選定理由： 「竜」を表す簡体字。  
   学習コスト： 画数が非常に少なく、最重要漢字の一つと言える。
9. dragon / 龙骑兵 /  
   選定理由： 「竜騎兵」を表すときの中国語訳（“dragoon”の直訳）。  
   学習コスト： 「龙」は9番と共通。「骑」「兵」も軍事関連で頻出度が高い。
10. taler / 塔勒 /  
    選定理由： 「ターレル（タラー）」に相当する一般的な音訳表記。  
    学習コスト： 「塔」は「塔罗牌」(タロット)などでも使われる。「勒」も外来語表記で時々登場。
11. tarok / 塔罗牌 /  
    選定理由： タロットカードの中国語での通称。  
    学習コスト： 「塔」は上記と共通。「罗」「牌」も他の用語（人名・カード類など）に応用されやすい。
12. car / 沙皇 /  
    選定理由： ロシア皇帝「ツァーリ」の定訳。  
    学習コスト： 「沙」「皇」はいずれも日常語彙や歴史用語で頻度が高く、学習の負担は比較的小さい。
13. teror / 恐怖 /  
    選定理由： 「テロル（恐怖政治）」など「terror」を指す最も基本的な語彙。  
    学習コスト： 「恐」「怖」はそれぞれ独立に日常語で登場するため、応用範囲が広い。
14. nimb / 光环 /  
    選定理由： 「後光」「光背」「オーラ(halo)」などを比較的簡潔に示す一般的表現。  
    学習コスト： 「光」「环」ともに基本語彙であり、のちの再利用可能性も高い。
15. aŭreol / 光环 /  
    選定理由： 同じく「オーラ」「後光」「後光輪」などを指し、15番とほぼ同義。  
    学習コスト： 既出の「光环」をそのまま再利用することで、学習コストを抑えられる。
16. ambr / 龙涎香 /  
    選定理由： 「アンバーグリス(竜涎香)」の漢名。  
    学習コスト： 「龙」は既出。「涎」「香」は新出だが、香り関連で「香」は汎用度が高い。一方「涎」はやや専門的。
17. iris / 虹膜 /  
    選定理由： 眼球の「虹彩・虹膜」を指す際、中国語の医学用語では「虹膜」が比較的一般的。  
    学習コスト： 「虹」は日常語「彩虹(虹)」などにも使われる。「膜」は生物学・医学で幅広く登場。
18. uzur / 高利贷 /  
    選定理由： 「高利貸し」「高利での貸付＝ユースリー(usury)」に対応する標準語。  
    学習コスト： 「高」「利」「贷」はどれも基礎～中級レベルで習う漢字。
19. raben / 拉比 /  
    選定理由： ユダヤ教の「ラビ(rabbi)」を指す最も一般的な音訳。  
    学習コスト： 「拉」「比」は外来語表記や日常表現（比較する“对比”など）で再利用度が高い。
20. kabal / 卡巴拉 /  
    選定理由： 「カバラ（ユダヤ神秘主義）」の音訳として広く定着している。  
    学習コスト： 「卡」「巴」「拉」はいずれも外来語の音訳で頻繁に登場する組み合わせ。
21. rut / 芸香 /  
    選定理由： 「ヘンルーダ（ルー）を指す標準的呼称」。学名「芸香科」の由来にもなっている。  
    学習コスト： 「芸」「香」はどちらも一般的な漢字で、多用途に転用しやすい。
22. hidr / 水螅 /  
    選定理由： 動物名の「ヒドラ（淡水に棲む刺胞動物）」に対応する中国語。  
    学習コスト： 「水」は基礎漢字。「螅」はやや専門用語だが、学術分野では一定頻度あり。
23. harpi / 鹰身女妖 /  
    選定理由： ギリシャ神話などに登場する「ハルピュイア(ハーピー)」を指す訳語として比較的一般的。  
    学習コスト： 「鹰(鷹)」「身」「女」「妖」はいずれも画数・頻度ともに大きすぎず、内容をイメージしやすい。
24. harpun / 鱼叉 /  
    選定理由： 「銛」「ハープーン」を示す最も近い一般語彙。  
    学習コスト： 「鱼(魚)」「叉」はいずれも画数も少なく、再利用可能な基礎漢字。
25. feŭd / 封地 /  
    選定理由： 「封土」「封地」は封建制時代の「領地・封土」を指す言い方としてよく使われる。  
    学習コスト： 「封」「地」はともに非常に頻度が高い基本漢字。
26. mandaren / 官吏 /  
    選定理由： 清代などの官僚を含む、一般的に「官吏」を指す場合の標準語。英語 “mandarin” の対応語としてもしばしば用いられる。  
    学習コスト： 「官」「吏」は歴史・行政関連で頻出し、学習コストを比較的抑えやすい。

dinasti / 朝 /

* + 選定理由: 「王朝(王+朝)」の後半「朝」は中国語で「朝代」、日本語でも「王朝」という形で“歴代王朝”を示す漢字として通じやすい。
  + 学習コスト: 単一文字でシンプル。意味の連想もしやすい。

1. patrici / 贵族 /
   * 選定理由: 「贵族」は「貴族」を意味する最も直接的な表現。
   * 学習コスト: 「贵(貴)」「族」は他の語根（例: 食人族）でも用いる可能性があり、転用が期待できる。
2. kavalir / 骑士 /
   * 選定理由: 「骑士」は“騎士”を直接表す常用表現。日中双方で非常に分かりやすい。
   * 学習コスト: 「骑」「士」は他の兵士関連表現(枪骑兵, 士兵など)にも転用しやすい。
3. gladiator / 角斗士 /
   * 選定理由: 古代ローマの“剣闘士”は中国語では「角斗士」が定訳。
   * 学習コスト: 「角」「斗」「士」の組み合わせ。「士」は既出(骑士など)で、学習コストを抑えられる。
4. hero / 英雄 /
   * 選定理由: “英雄”を表す一般的・代表的な語。
   * 学習コスト: 日中双方に広く通じる常用語。画数は少なくはないが認知度が高い。
5. triumf / 凯旋 /
   * 選定理由: “凱旋”を示す標準的な表現で、中国語でもよく用いられる。
   * 学習コスト: 「凯」は簡体字化されており、比較的画数は抑えめ。
6. ostracism / 陶片追放 /
   * 選定理由: 古代ギリシアの“陶片追放”を指す歴史的・固有概念として定着している。
   * 学習コスト: 4文字かつ画数がやや多いが、固有の制度名のためやむを得ない。
7. obelisk / 方尖碑 /
   * 選定理由: “オベリスク”の定訳。中国語でも「方尖碑」と表記する。
   * 学習コスト: やや専門用語だが、3文字でまとまっている。
8. orgi / 狂欢 /
   * 選定理由: “バッカス祭”や“狂乱の宴”を指す語として、中国語では「狂欢(狂歡)」が「熱狂的なお祭り」のニュアンスに近い。
   * 学習コスト: 「狂」「欢」は常用字で画数もさほど多くない。
9. bazilik / 大教堂 /
   * 選定理由: “バジリカ”は大規模教会・大聖堂の一種として「大教堂」と訳されることが多い。
   * 学習コスト: 3文字だが、いずれも比較的よく使われる常用字。
10. korsar / 私掠船 /
    * 選定理由: “私掠船(私拿到掠奪許可の船)”という歴史的・軍事的語として、中国語の標準表現。
    * 学習コスト: 「私」「掠」「船」は他でも使われる汎用漢字。
11. matador / 斗牛士 /
    * 選定理由: スペインの“闘牛士”は中国語で「斗牛士」が直訳かつ定着。
    * 学習コスト: 「斗」「牛」「士」いずれも基本的な漢字。
12. toreador / 斗牛士 /
    * 選定理由: 「matador」と同義として扱われることが多く、中国語表現は同じ「斗牛士」。
    * 学習コスト: 既出語を再利用し、追加の学習負担なし。
13. ulan / 枪骑兵 /
    * 選定理由: “槍騎兵”を中国語で表す場合、「枪骑兵」が一般的(“乌兰”は音訳のみ)。
    * 学習コスト: 「枪」「骑」「兵」いずれも他の軍事語で再利用可。
14. husar / 轻骑兵 /
    * 選定理由: “軽騎兵”は中国語で「轻骑兵」。フサールを指すのに適切。
    * 学習コスト: 「轻」「骑」「兵」はすでに他兵種で見られ、統一感あり。
15. soldat / 士兵 /
    * 選定理由: “兵士”を直接表す中国語「士兵」。
    * 学習コスト: 「士」「兵」ともに軍事関連で頻出。
16. ĝendarm / 宪兵 /
    * 選定理由: “憲兵”は中国語で「宪兵」。
    * 学習コスト: 「兵」は既出。「宪」も軍事・法関連で比較的認知されやすい。
17. dromedar / 单峰骆驼 /
    * 選定理由: “ヒトコブラクダ”の一般的な表記。
    * 学習コスト: 4文字だが、動物名としてはやむを得ない。標準用語。
18. vampir / 吸血鬼 /
    * 選定理由: “吸血鬼”は中国語でも日常的に通じる代表的表現。
    * 学習コスト: 3文字の組合せだが、ポップカルチャーなどで認知度が高い。
19. kanibal / 食人族 /
    * 選定理由: “食人(人を食べる)＋族(集団)”で「食人族」が常用。
    * 学習コスト: 「族」は既出の「贵族」と共通で、学習効率が良い。
20. pirat / 海盗 /
    * 選定理由: “海賊”の簡体字表記「海盗」が中国で一般的。
    * 学習コスト: 2文字ともに基本的な漢字で、日本語の「海賊」と近い。
21. bandit / 土匪 /
    * 選定理由: “山賊”“野盗”などに近いが、「土匪」が最も中国語的に代表的。
    * 学習コスト: 「土」「匪」は画数が比較的少なく、覚えやすい。
22. fripon / 骗子 /
    * 選定理由: “ペテン師”“詐欺師”を指す際、中国語では「骗子」が一般的。
    * 学習コスト: 「骗」は使用頻度が高い常用字。
23. arleken / 小丑 /
    * 選定理由: “道化者”“ピエロ”の意で中国語は「小丑」(直訳: 小さな醜?)が定着。
    * 学習コスト: 画数が少なく、視覚的にも覚えやすい。
24. amator / 业余 /
    * 選定理由: “アマチュア”を意味するのに「业余(業餘)」がよく使われる。
    * 学習コスト: 2文字で簡潔、かつ常用表現。
25. veteran / 老兵 /
    * 選定理由: “ベテラン(古参兵)”を中国語で表す際、「老兵」が短く分かりやすい。
    * 学習コスト: 「兵」は既出で、組み合わせる「老」も常用字。
26. aventur / 冒险 /
    * 選定理由: “冒険”を意味する標準表現。「冒险(冒險)」が最もポピュラー。
    * 学習コスト: 2文字でまとまり、日中双方で近い表記。

pionir ****/**** 先驱 ****/ 「先驱(先行する者＋駆り立てる)」は「先駆者・パイオニア」の意味で広く通じる /****

* 「先」(6画)は今後も「先頭」「先行」などで再利用しやすく、「驱」(7画)も「駆動」「駆逐」などで汎用性がある
* 単一漢字で「パイオニア」を的確に表すのは難しいため、2文字熟語を採用
* laŭreat / 冠 / 「優勝者」「受賞者」を象徴する「冠」は「王冠」「冠军(チャンピオン)」等でも使われ、受賞・栄誉を連想しやすい /
* 一文字で「栄誉・優勝」のニュアンスをある程度表現できる
* 画数(9画)は中程度だが、頻度・汎用性は比較的高い
* impresari / 经纪 / 興行主・マネージャーに近い「エージェント」「仲介・興行」的意味を持つ「经纪」(経営＋仲介)を採用 /
* 中国語で「经纪人(マネージャー・エージェント)」という形でよく使われる
* \*\*「经」(8画)や「纪」(6画)\*\*は他の熟語(例えば「经验」「纪念」等)でも用いられ頻度が高い
* aktor / 演员 / 「演(演じる)＋员(メンバー/～者)」の組合せで「俳優」を表す標準的な中国語 /
* 「演」は今後「演奏」「表演」などに転用可、「员」も「職員」「委員」などで使用頻度が高い
* 一文字では役者を直接示すのは難しく、2文字熟語が自然
* protagonist / 主角 / 「主(メイン)＋角(役)」は「主人公・主役」を意味する標準的表現 /
* 「主」(5画)は「主要」「主人」など再利用が容易
* 「角」(7画)は「役柄」のほか「角度」「角色」などに使い回し可能
* gudr / 焦油 / 「タール」を示す標準的な訳語の一つ。「焦(こげる)＋油(あぶら)」で“粘度のある黒い油”を連想しやすい /
* どちらも比較的日常的な漢字で、中国語・日本語ともに意味を取りやすい
* 1文字「油」では「石油」「食用油」などと混同しやすいため2文字を採用
* torf / 泥炭 / 「泥(どろ)＋炭(すみ)」は「泥炭・ピート」の意味で使われる一般的表記 /
* 「泥」(8画)は「水泥(セメント)」で再利用予定
* 「炭」(9画)は「木炭」「活炭」など幅広く応用できる
* karbon / 碳 / 炭素を意味する中国語の定訳。「碳」一文字で“carbon”を表す /
* 画数(14画)はやや多いが、化学用語としては定着している
* 「炭」では「charcoal(木炭)」との混同が起こるため注意
* karb / 煤 / 「石炭・炭」を表す際の代表的単語。「煤」(石炭) /
* 「炭」や「碳」と区別するため、中国語で「石炭」→「煤」が自然
* 13画だが、石炭を指す際には広く使われる
* fulg / 煤烟 / 「煤(スス・石炭)＋烟(けむり)」＝「煤煙」「すす」を表現 /
* 既出の「煤」を再利用
* 「烟」(10画)は「煙・喫煙」など関連語も多く、それなりに汎用性あり
* grafit / 石墨 / 「黒鉛」の標準表現。「石(いし)＋墨(インク)」で“鉛筆の芯”などを連想しやすい /
* 「石」(5画)は金属・鉱物関連で再利用される可能性大
* 「墨」(15画)はやや画数多めだが「墨水」「水墨画」などで認知度が高い
* zink / 锌 / 亜鉛を表す簡体字 /
* 1文字で亜鉛を指す標準的な化学用漢字(10画)
* 金属編「钅」の形を含むため、他の金属漢字と系列的に学習できる
* plumb / 铅 / 鉛を表す簡体字 /
* 1文字(10画)で「鉛」
* 「铅笔(鉛筆)」などで使用頻度は比較的高い
* fosfor / 磷 / リンを表す簡体字 /
* 1文字(11画)で「リン」
* 中国語では「磷肥(リン肥料)」等の用例がある
* akvafort / 硝酸 / エッチング(銅版画)等で用いられる強酸「硝酸」の中国語名称 /
* 2文字(「硝」10画＋「酸」14画)だが、化学名として標準的
* 「蚀刻(しっこく)」も考えられるが、より直接的に「aqua fortis=硝酸」を示す
* hidrarg / 汞 / 水銀(マーキュリー)を示す簡体字 /
* 「水銀」は日本語的表現だが、中国語では1文字の「汞」(7画)が化学名で定着
* 画数も少なく学習コストは低め
* latun / 黄铜 / 真ちゅう(銅＋亜鉛の合金)を指す標準的表現 /
* 「黄」(11画)は色を表す常用字
* 「铜」(10画)は後述の銅関連語でも再利用
* kupr / 铜 / 銅を意味する簡体字 /
* 既出(「黄铜」の後半)と同じ文字を単独で再利用
* 1文字(10画)で金属「銅」を示せる
* bronz / 青铜 / 青銅(ブロンズ)を表す一般的な中国語 /
* 「青」(8画)は「若々しい緑青」などを連想させ、中国語で「青铜」は歴史的にも用例が豊富
* 「铜」(10画)は既出
* cement / 水泥 / セメントの標準中訳 /
* 「水」(4画)は基礎的、既出の「泥」(8画)も再利用
* 「泥」は#7(泥炭)ですでに使用
* stan / 锡 / スズを指す簡体字 /
* 1文字(7画)で「スズ」
* 金属偏「钅」を含むため、他の金属字と関連付けやすい
* diamant / 钻石 / ダイヤモンドを表す中国語で最も一般的な呼称 /
* 「钻」(10画)＋「石」(5画・既出) で15画
* 宝石類は概して2文字以上になるが、ここでは標準名称を優先
* smerald / 祖母绿 / エメラルドを示す最も一般的・正確な中国語名 /
* 3文字(「祖」10＋「母」5＋「绿」9)とやや長いが、宝石名として定着している
* 「翠」(単独)は“エメラルドグリーンの色”に近いが、宝石そのものを指す標準語としては「祖母绿」が一般的
* ametist / 紫晶 / アメジスト(紫水晶)を2文字で表す略称 /
* 標準的には「紫水晶」(3文字)だが、短縮形「紫晶」も広く通じる
* 「紫」(11画)＋「晶」(11画)で計22画とやや多いが、宝石名としてやむを得ず
* emajl / 搪瓷 / エナメルを表す常用訳の一つ /
* 「珐琅」もあるが、「搪瓷」(12画+8画=計20画)は食器・調理器具などでよく見かける表現
* どちらも画数は多めだが、中国語圏での一般的名称を優先
* ebur / 象牙 / 象牙を示す一般的名称 /
* 「象」(11画)＋「牙」(4画)=計15画
* 一文字のみで「象牙」を表す漢字は存在せず、2文字が自然
* tombak / 铜锌 / トンバック(銅亜鉛合金)の意を簡潔に「銅＋亜鉛」で示した /
* 本来「tombak」は銅の割合が高い特殊な「真ちゅう」だが、\*\*既出の「铜」(銅)と「锌」(亜鉛)\*\*だけで構成でき、学習コスト0の再利用が可能
* 「人造金」などとするより画数・文字種類を節約

****1) platen → 铂****

1. エスペラント語根: platen  
2. 提案する簡体字: 铂  
3. 選定理由:

* 白金(プラチナ)を表す標準的な簡体字。金属偏(钅)が含まれ、金属であることが直感しやすい。
* 日本語の「白金(はっきん)」とも対応しやすい(中国語では「铂金」とも)。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 金属偏は今後鉄(铁)・銀(银)などと共通利用でき、偏旁学習の重複を削減できる。

2) arĝent → 银

1. エスペラント語根: arĝent  
2. 提案する簡体字: 银  
3. 選定理由:

* 銀を表す簡体字。日本語の「銀」とほぼ同形(繁体字では「銀」、簡体字は「银」)。
* 金属偏(钅)を含み、「貴金属」のイメージを連想しやすい。  
  4. 学習コストに関する考察:
* すでに「铂」の例同様、金属偏を使い回せるため学習コストを抑えられる。

3) or → 金

1. エスペラント語根: or  
2. 提案する簡体字: 金  
3. 選定理由:

* 金を表す、もっとも基本的な漢字。
* 日本語・中国語ともに「金」は馴染みが深い。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 単独の「金」としても金属全般を連想させるが、後述の“metal”に対しても「金」を流用し、必要に応じて区別(上付き等)で対処できる。

4) alumini → 铝

1. エスペラント語根: alumini  
2. 提案する簡体字: 铝  
3. 選定理由:

* アルミニウム(铝)の標準簡体字。金属偏(钅)が含まれる。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「铂」「银」などと同じ金属偏で学習コストを削減可能。

5) metal → 金

1. エスペラント語根: metal  
2. 提案する簡体字: 金  
3. 選定理由:

* 金属全般を指しうる最も代表的な漢字。
* 中国語でも「金属(两个字)」だが、ここではシンプルさ優先で「金」に集約。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「or(=金)」と同じ字に割り当て、必要に応じて上付き文字等で意味を区別。学習コスト最小化に寄与。

6) fer → 铁

1. エスペラント語根: fer  
2. 提案する簡体字: 铁  
3. 選定理由:

* 鉄を表す簡体字。金属偏(钅)に「失」の部分。繁体字「鐵」より画数が少ない。  
  4. 学習コストに関する考察:
* すでに登場した金属偏を活用でき、派生物(鋼=钢 など)も容易に連想可能。

7) ŝtal → 钢

1. エスペラント語根: ŝtal  
2. 提案する簡体字: 钢  
3. 選定理由:

* 鋼(はがね)を意味する標準的な簡体字(繁体字: 鋼)。
* 金属偏(钅)を再利用でき、鉄(铁)との関連も直感しやすい。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 金属偏をすでに学んでいるので「钢」の追加負担は比較的少ない。

8) naft → 石脑油

1. エスペラント語根: naft  
2. 提案する簡体字(熟語): 石脑油  
3. 選定理由:

* 中国語でナフサ(naphtha)の一般的呼称。
* 「石油(=petrol)」と紛らわしくなるため、正式な名称を優先。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「石」「油」などは高頻度で再利用可能。やや画数多めの「脑」は頻度そこそこ(「脑子」など)で学習価値あり。

9) naftalin → 萘

1. エスペラント語根: naftalin  
2. 提案する簡体字: 萘  
3. 選定理由:

* ナフタリンを表す標準的な化学用漢字。「萘」はやや専門的だが、中国語の化学名として定着。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「萘」は常用ではないが1文字なので割り当てはシンプル。

10) nilon → 尼龙

1. エスペラント語根: nilon  
2. 提案する簡体字(熟語): 尼龙  
3. 選定理由:

* ナイロンを意味する中国語表記。
* 「尼」と「龙」はともに画数が少なく比較的頻出の部首を含む。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 外来語の音訳として一般的。2文字だが比較的簡単。

11) azot → 氮

1. エスペラント語根: azot  
2. 提案する簡体字: 氮  
3. 選定理由:

* 窒素(Nitrogen)を意味する中国語名「氮」。
* 「气(気)」偏が含まれ、気体のイメージを連想しやすい(ただし簡体では「气」ではなく「氵＋旦」のように見える形)。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 化学用漢字としては標準。やや画数は多め(8〜10画程度)だが、単独1字なので妥当。

12) salpetr → 硝石

1. エスペラント語根: salpetr  
2. 提案する簡体字(熟語): 硝石  
3. 選定理由:

* 中国語で塩硝(しおしょう)・硝石(しょうせき)を指す際の標準表記。
* 「硝」1字でも「硝酸塩類」を連想させるが、ここでは伝統的名称を優先して2文字に。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「石」は再利用度が高い。「硝」も火薬など(「火硝」)で比較的登場頻度がある。

13) natri → 钠

1. エスペラント語根: natri  
2. 提案する簡体字: 钠  
3. 選定理由:

* ナトリウムを表す標準簡体字。金属偏(钅)が含まれる。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 金属関連で使う偏旁を再利用可能なので、追加学習負担を比較的抑えられる。

14) retort → 曲颈瓶

1. エスペラント語根: retort  
2. 提案する簡体字(熟語): 曲颈瓶  
3. 選定理由:

* 実験器具の「レトルト(蒸留用の曲頸フラスコ)」に相当する名称としてよく使われる。
* 「曲頸瓶」「曲颈瓶」「曲頸蒸馏瓶」など諸説あるが、ここでは画数が比較的少なめの「曲颈瓶」を採用。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 3文字ではあるが「曲」「颈」「瓶」は日常語(頸部、瓶子など)で比較的頻度もある。

15) eter → 醚

1. エスペラント語根: eter  
2. 提案する簡体字: 醚  
3. 選定理由:

* エーテル(ether)を示す中国語。化学用語として定着している。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 1文字で済むが、やや画数が多め(15画前後)。標準的表記のため優先した。

16) ermen → 白鼬

1. エスペラント語根: ermen  
2. 提案する簡体字(熟語): 白鼬  
3. 選定理由:

* エルミン(オコジョ、白鼬)に該当する中国語表記。「鼬」はイタチ科を指す字。
* 冬毛で白化するイタチ→白鼬 として区別される。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「白」は既知で易しい一方、「鼬」はやや画数多いがイタチ科動物では共通。

17) genot → 灵猫

1. エスペラント語根: genot  
2. 提案する簡体字(熟語): 灵猫  
3. 選定理由:

* ジェネット(Genet)は広義の「灵猫科(Viverridae)」に属する。実際は “小斑灵猫”など細分類もあるが、ここでは汎称として「灵猫」を暫定割当。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 2文字で比較的簡単。誤差はあるが近縁動物として連想しやすい。

18) gelaten → 明胶

1. エスペラント語根: gelaten  
2. 提案する簡体字(熟語): 明胶  
3. 選定理由:

* ゼラチンを指す標準的な簡体字表記。「骨胶」「动物胶」などもあるが、「明胶」が代表的。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「明」は比較的頻出。「胶」はゴム・接着剤などとも関連し、学習価値あり。

19) gilotin → 断头台

1. エスペラント語根: gilotin  
2. 提案する簡体字(熟語): 断头台  
3. 選定理由:

* ギロチンの歴史的名称としてよく知られる。直訳すれば「首切り台」の意味。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 3文字でいずれも常用字。「断」「头」「台」は他でも使用頻度が高め。

20) galantin → 加兰丁

1. エスペラント語根: galantin  
2. 提案する簡体字(熟語): 加兰丁  
3. 選定理由:

* ガランティーヌ(フランス料理の一種)の中国語転写例の一つ。
* 他に「加朗坦」「加兰汀」など表記ゆれもあるが、本回答では「加兰丁」を仮採用。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 外来語の音訳(3文字)としては比較的画数少なめ(「加」「兰」「丁」)。

21) gras → 脂肪

1. エスペラント語根: gras  
2. 提案する簡体字(熟語): 脂肪  
3. 選定理由:

* 一般に「脂肪」といえば動植物由来の“あぶら成分”を指す標準表記。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 2文字だが日常的かつ基本的な健康関連語彙。学習価値は高い。

22) seb → 兽脂

1. エスペラント語根: seb  
2. 提案する簡体字(熟語): 兽脂  
3. 選定理由:

* 獣脂(獣由来の脂)に対応する中国語として、「兽脂」(繁体：獸脂)を採用。
* 「兽脂」はやや専門用だが、直訳的かつ分かりやすい。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「脂」を「gras」と共有せず、動物由来を明確化(必要なら上付き等で区別も可能)。

23) buter → 黄油

1. エスペラント語根: buter  
2. 提案する簡体字(熟語): 黄油  
3. 選定理由:

* 中国語でバターは「黄油」が一般的呼称。「奶油」はクリームの意味合いもあるため避けた。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「黄」はよく使う色名。「油」は他でも何度も登場しているため、再利用が容易。

24) ole → 油

1. エスペラント語根: ole  
2. 提案する簡体字: 油  
3. 選定理由:

* 油全般を指す最もシンプルな漢字。
* 日本語の「油」と同形でわかりやすい。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 既出「石油」「黄油」「石脑油」などの「油」と同じ字を再利用できるので学習が容易。

25) benzin → 汽油

1. エスペラント語根: benzin  
2. 提案する簡体字(熟語): 汽油  
3. 選定理由:

* ガソリンを指す中国語としては「汽油」が標準的。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「汽」は日常で「汽车(自動車)」などにも登場、「油」は既出。

26) petrol → 石油

1. エスペラント語根: petrol  
2. 提案する簡体字(熟語): 石油  
3. 選定理由:

* 石油(原油や広義のペトロール)を表す標準語。「汽油」と区別される。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 「石」はすでに硝石・石脑油などでも使用、「油」も既出で学習済み。

27) hidrogen → 氢

1. エスペラント語根: hidrogen  
2. 提案する簡体字: 氢  
3. 選定理由:

* 水素(Hydrogen)を表す中国語。標準的な化学名。
* 「气」部(正確には「氵＋卂」形)で気体を連想できる。  
  4. 学習コストに関する考察:
* 化学用語だが1文字で済むためシンプル。やや画数はあるものの妥当。

arsenik ****/**** 砷 ****/ ヒ化物・亜ヒ酸など「砷」が砒素(arsenic)を直接表す / 他で使い回しはやや難しいが、単字での意味が明確****

1. oksigen / 氧 / 化学で酸素を表す字として最も一般的 / 画数9だが、酸化関連で「氧」を再利用可能
2. oksid / 氧化 / 「酸化物」を端的に示す表現であり、「氧(酸素)＋化(変化)」の組合せが分かりやすい / 「氧」は#2と共通、「化」も今後他の化学用語で再利用可
3. potas / 碱 / アルカリ・灰汁(あく)の意味に近く、KOHや灰汁を含む「potash」的ニュアンスに対応しやすい / 多少画数はある(9画)が、単字として化学領域で使用可能
4. sulfur / 硫 / 硫黄を表す最も基本的な文字 / #6などの「硫酸」と組み合わせて再利用できる
5. vitriol / 硫酸 / 古称「vitriol」は硫酸や硫酸塩を指すことが多いため、中国語でも「硫酸」が代表的 / #5の「硫」を流用し、「酸」は後述「醋」など酸関連の発想で学習しやすい
6. vinagr / 醋 / 中国語で酢といえば「醋」が最も一般的 / 画数やや多いが、日本人にも「酢」の部首(酉)で連想しやすい
7. pekl / 盐腌 / 塩漬けの意味を直接表す組合せ。「盐(塩)＋腌(漬ける)」 / #9の「盐」と組合せることで新たに「腌」だけ覚えればよい
8. sal / 盐 / 食塩を表す簡体字の基本形 / 「pekl(#8)」などでも再利用できるため汎用性が高い
9. koran / 古兰经 / 「コーラン」の中国語表記として一般的 / 「古(5画)」「兰(5画)」「经(8画)」はいずれも比較的よく使う字で理解されやすい
10. kolofon / 松香 / ロジン(松脂)を表す標準的な中国語 / 「松(8画)」「香(9画)」はいずれも比較的汎用性あり
11. koĉenil / 胭脂虫 / コチニール色素の元となる昆虫名として標準的 / 新規文字が多いが、生物名なのでやむを得ない
12. kinin / 奎宁 / キニーネを指す中国語表記として定着 / 「奎(9画)」「宁(5画)」は化学・薬学分野では広く知られる
13. kalvin / 加尔文 / 神学者「カルヴァン(John Calvin)」の漢字表記として一般的 / 「加(5画)」「尔(5画)」「文(4画)」で比較的覚えやすい
14. karaben / 卡宾枪 / カービン銃を指す最も一般的な表現 / 「枪(7画)」は他の武器関連でも使いやすい
15. vazelin / 凡士林 / ワセリンの中国語一般名 / 医薬品・化粧品関連で広く知られ、字面も頻出度はそこそこ高い
16. celeri / 芹菜 / セロリの標準的名称 / 「芹(7画)」「菜(11画)」は野菜名として使い回しも利く
17. celuloz / 纤维素 / セルロースの中国語名 / 化学用語として定着した形で、材料・生物学でも重要
18. oleandr / 夹竹桃 / キョウチクトウを表す一般的名称 / 「夹(6画)」「竹(6画)」「桃(10画)」は比較的覚えやすい
19. heliotrop / 香水草 / 一般には和名由来で「キダチルリソウ」等あるが、中国語で「ヘリオトロープ」を指す通称として便宜的に / 正確な専門表記が少なく、やや暫定的な割当
20. citron / 香橼 / シトロン(果実)を示す場合に使われる名称 / 「香(9画)」は他にも使い道があり、「橼(16画)」はやや画数多めだが専門用語として認知
21. ajl / 蒜 / ニンニクを指す基本単字 / 「大蒜」という形もあるが、簡体では「蒜」だけでも通じる
22. pipr / 胡椒 / 胡椒(コショウ)を最も直接的に示す / 食材として日常的に使われるため認知度高
23. eliksir / 灵丹 / 「エリキシル(万能薬)」のイメージとして、漢語の「霊丹」に相当 / 古風な印象だが、短くわかりやすい
24. alo / 芦荟 / アロエの中国語一般名 / 「芦(7画)」「荟(9画)」ともに植物名としては比較的頻出
25. ulm / 榆 / ニレを表す単字 / 「榆树」ともいうが、短く収めるため「榆」に統一
26. irid / 鸢尾 / アヤメ(アイリス)を表す最も一般的な名前 / 「花」を付けて「鸢尾花」ともいうが、二字でも通じる

orkide / 兰 / 中国語で「兰花」(蘭)の略。 /

* + 選定理由: 蘭を意味する簡体字として最も代表的・簡潔な「兰」を採用。
  + 学習コスト: 画数5画と少なく、「兰」は人名地名にもよく使われるため汎用性あり。

1. glicerin / 甘油 / 中国語でグリセリンを意味する慣用表現。 /
   * 選定理由: 化学で「甘油」は一般的表記。1文字での対応はないため2文字熟語を採用。
   * 学習コスト: 「甘」(5画)、「油」(8画)はどちらも頻出字。
2. glikoz / 葡萄糖 / 中国語でブドウ糖を意味する標準表現。 /
   * 選定理由: 化学名称として一般的。ただし3文字だが、医学・栄養学で標準的なので妥当。
   * 学習コスト: いずれも中級程度の常用字。「糖」は他の甘味関連でも登場しうる。
3. glukoz / 葡萄糖 / 意味は同じくブドウ糖。 /
   * 選定理由: 「glikoz」と同じ概念(糖)とみなし、同じ漢字「葡萄糖」を再利用。
   * 学習コスト: 上記と同様。重複使用により学習コストを下げる。
4. groŝ / 分 / 小額貨幣のイメージを「分(ふん)」に置き換え。 /
   * 選定理由: 「グロシェン」は小銭の意。中国語の「分」(1/100元など)で“小額貨幣”を連想しやすい。
   * 学習コスト: 画数4画で非常に基本的かつ高頻度。
5. gulden / 荷盾 / オランダの旧通貨「ギルダー」を簡略化。 /
   * 選定理由: 中国語では「荷兰盾」(ヘランドゥン)がやや正式だが、字数削減で「荷盾」に凝縮。
   * 学習コスト: 「荷」(10画)・「盾」(9画)はいずれも中程度。やや新出字だが通貨として把握しやすい。
6. kring / 环饼 / “環状のパン(菓子)”をイメージした造語。 /
   * 選定理由: 「环」(リング状) + 「饼」(餅・パン・菓子)で「リング状のパン菓子」を直感的に表現。
   * 学習コスト: 「环」(7画)・「饼」(8画)。どちらも比較的頻出(環境=环境、饼干など)。
7. kraken / 饼干 / “クラッカー”の意で最も一般的な中国語。 /
   * 選定理由: 「クラッカー」＝「饼干」が標準的。
   * 学習コスト: 「饼」(8画)・「干」(3画) は食関連で出現頻度が高い。
8. emulsi / 乳剂 / 「乳剤」＝「乳剂」(emulsion)が専門用語として定着。 /
   * 選定理由: 化学や医薬品で「乳剤」を指す標準訳。
   * 学習コスト: 「乳」(5画)は他でも再利用、「剂」(7画)も医薬関連で頻出。
9. kaze / 凝乳 / 凝固した乳(=curd)を表す標準訳。 /

* 選定理由: 「curd」は「凝乳」と書くのが一般的。
* 学習コスト: 「凝」はやや画数多め(16画)だが、医学・食品分野で定着。

1. selakt / 乳清 / 乳精(ホエー)として一般に「乳清」が定訳。 /

* 選定理由: 中国語で乳由来の透明(清)部分を指す「乳清」。
* 学習コスト: 「乳」再利用、「清」(11画)は常用字。

1. melk / 挤奶 / 牛やヤギの乳を“搾る”動作。 /

* 選定理由: “to milk”は日常的に「挤奶(搾乳)」という動詞フレーズが自然。
* 学習コスト: 「挤」(9画)は“押し出す”意、「奶」(5画)は“乳”系で頻出。

1. lakt / 乳 / 「乳」「ミルク」全般を一字で代表。 /

* 選定理由: Esperantoのlakt＝milkはもっとも基本的に「乳」。
* 学習コスト: 既出の「乳」で統一。非常にシンプル。

1. kaĉ / 粥 / かゆ、粥(おかゆ)に対応する簡体字。 /

* 選定理由: “かゆ”を表す標準的な一文字。
* 学習コスト: 10画だが、中国語の日常食に関連し認知度高め。

1. past / 面团 / 生地・練り物(dough/paste)は「面団」が通称。 /

* 選定理由: 「面」(小麦粉生地)＋「团」(まとまり)で“パスタ状の塊”。
* 学習コスト: 「面」(8画)は「面粉」等とも連動可、「团」(6画)も基本的。

1. farun / 面粉 / “粉”全般だが特に穀粉＝「面粉」(小麦粉)が代表的。 /

* 選定理由: 「穀粉」の最頻用・代表格として「面粉」を採用。
* 学習コスト: 既出の「面」「粉」を再利用可能。

1. glu / 胶 / 糊状の接着剤＝“グルー”に近い語感として「胶」。 /

* 選定理由: 中国語で“接着剤”を表す最も基本的な単字。
* 学習コスト: 10画。「糊」だと食べ物系の“粥”や“糊状”と混同しやすいため、接着の「胶」を選択。

1. amel / 淀粉 / デンプン(starch)の標準語。 /

* 選定理由: 中国語でデンプンは「淀粉」が一般的かつ定着。
* 学習コスト: やや画数多め(「淀」12画＋「粉」10画)だが、化学・食品では通用。

1. kup / 拔罐 / 吸い玉(カッピング)は「拔罐」が通称。 /

* 選定理由: 中医で「カッピング療法」を「拔罐」と呼ぶのが最も標準。
* 学習コスト: 「拔」(7画)・「罐」(11画)は中医関連用語として認知度高。

1. pastel / 硬糖 / ドロップ・キャンディに近い「硬糖」を想定。 /

* 選定理由: ドロップはハードキャンディ系→中国語で「硬糖」(固い飴)。
* 学習コスト: 「硬」(12画)・「糖」(16画)でやや多めだが、食品では汎用。

1. glazur / 釉 / 陶器のうわ薬(釉薬)を示す単字。 /

* 選定理由: 「釉」一文字が最も簡潔で標準的。
* 学習コスト: 9画。陶磁器関連用語として定番。

1. oblat / 糯米纸 / 薬用オブラートに近い「糯米紙」。 /

* 選定理由: 中国語では主に「糯米纸」が“包む薄い食用フィルム”の代表。
* 学習コスト: 3文字だが、食品・菓子の包装などでも比較的認知度あり。

1. kataplasm / 糊剂 / あん法(湿布用外用剤)＝「糊剂」が専門用語。 /

* 選定理由: 医薬品カテゴリーでの「(貼付)糊剤」が該当。C2にも「糊剂」あり。
* 学習コスト: 「糊」(15画)は既出、「剂」(7画)も既出で医薬関連。

1. kompres / 湿布 / 圧迫パッドや湿布薬=compressの意味。 /

* 選定理由: 中国語で家庭的な「湿布」が一番近い表記。
* 学習コスト: 「湿」(12画)、「布」(5画)ともに基本語彙。

1. cikut / 毒芹 / 毒ゼリ(水ヘムロック)の標準的な略称。 /

* 選定理由: Cicuta virosaは「毒芹属」とされ、「毒芹」で通じる。
* 学習コスト: いずれも字面で意味を直感しやすい。

1. kosmopolit / 世界人 / コスモポリタンの意を2字＋1字で簡略化。 /

* 選定理由: 「世界主义」(世界主義)などもあるがやや長い。「世界人」は“世界的な人”の直感的表現。
* 学習コスト: 「世界」(7+4画) + 「人」(2画)いずれも初級〜中級レベル。

1. polip / 水螅 / ポリプ(腔腸動物のポリープ形態)を指す慣用。 /

* 選定理由: 動物学ではクラゲやイソギンチャク等の“polyp形態”を「水螅(型)」と呼ぶことが多い。
* 学習コスト: 「水」(4画) + 「螅」(13画)。専門用語だが自然科学で使用。

poliglot ****/**** 多语 ****/ 「多言語」を示す「多语种」の簡略形として。「polyglot」の意味が直感しやすい / 「多」「语」は頻出で汎用性が高く、学習コストも比較的低い****

1. kali / 钾 / 化学元素「カリウム」の標準簡体字表記 / 元素名として定着した1文字。「金」偏(钅)の再利用は今後の他金属元素にも応用可能
2. klor / 氯 / 化学元素「塩素」の標準簡体字表記 / 「气」偏(「氯」の左側)は他のガス系元素にも使われるため、再利用価値が高い
3. kolodi / 火棉胶 / 中国語でのコロジオン一般的名称。「火」と「棉」と「胶」を組み合わせた熟語 / 1文字での対応がないため熟語を採用。「火」「棉」「胶」はいずれも比較的常用で、別の化学系単語にも転用可能
4. sublimat / 氯化汞 / 「昇汞（しょうこう）」とも呼ばれる腐食性昇汞の現代的表記 / 既に使った「氯」を再利用。「化」や「汞」も化学分野で再登場の可能性があり学習コストを分散できる
5. kreozot / 木馏油 / 木タール由来の「クレオソート」を示す代表的な中国語表記 / 「木」「油」は頻出。やや画数が多い「馏」も蒸留関連で再利用の可能性がある
6. kristal / 水晶 / 「クリスタル」を示す代表的表記 / 「水」「晶」はどちらも学習頻度が高く、意味を連想しやすい
7. aerolit / 陨石 / 「隕石」の簡体字 / 「石」は鉱物系で頻出し再利用しやすい。「陨」も天文関係の語で再利用される可能性あり
8. lapis / 硝酸银 / 古くは「lunar caustic(硝酸銀)」を指すことから / 「硝」「酸」「银」は化学用語としての汎用性が高い(硝=硝石, 酸=酸類, 银=銀)
9. mineral / 矿物 / 「鉱物」を意味する最も一般的な表記 / 「矿」は金属・鉱石関連で頻出。「物」も広範に使える
10. spat / 长石 / 「spat」はとくに「feldspar（長石）」を指す場合が多いため / 「长」「石」は画数が少なく、石関連での再利用が容易
11. alabastr / 雪花石膏 / 「雪花石膏」はアラバスターを示す一般的名称 / 4文字だが「石」「膏」など他の鉱物系や医療系（石膏など）で転用可
12. cinabr / 辰砂 / 「シン砂(辰砂)」は一般的に「朱砂」もあるが、鉱物名としては「辰砂」が代表的 / 「辰」「砂」は画数・頻度とも許容範囲
13. bazalt / 玄武岩 / 玄武岩として定着している表記 / 「岩」は石系語根と合わせて再利用可能。「玄」「武」は他の地学用語にも出現しうる
14. laf / 熔岩 / 溶岩を意味する標準的な簡体字 / 「火」偏の「熔」は溶融関連に利用可能。「岩」も既出
15. kalk / 石灰 / 「石灰」の最も簡潔な表記 / 「石」は再利用、「灰」も比較的画数が少なく、他の単語に応用可能
16. glim / 云母 / 「雲母」を意味する代表的な簡体字 / 「云」「母」はどちらも基本的な漢字で、他語にも転用しやすい
17. sukcen / 琥珀 / 「コハク」を示す標準表記 / 「琥」「珀」は宝石・鉱物系でよく使われる組み合わせ
18. agat / 玛瑙 / 「メノウ」を示す代表表記 / 宝石・鉱物系の常用表現。「玛」「瑙」は画数はやや多めだが専門用語として定着
19. beril / 绿柱石 / 「緑柱石」を意味する代表的漢字 / 「绿」「柱」「石」で構成。すでに使っている「石」再利用、専門用語としては標準的
20. pirit / 黄铁矿 / 「黄鉄鉱」を意味する一般的表記 / 「黄」「铁」「矿」はそれぞれ汎用度が高く、他鉱物系でも利用が見込める
21. porfir / 斑岩 / 斑状組織をもつ「斑岩」を示す簡体字 / 「斑」は動植物や岩石など多方面で使用、「岩」は既出
22. malakit / 孔雀石 / 「孔雀石」が孔雀の羽の色に由来する代表名 / 「孔」「雀」「石」はいずれも画数少なめで、石系表現に再利用しやすい
23. kvarc / 石英 / 「クォーツ」(水晶)としても使われるが、鉱物学的には「石英」 / 「石」再利用、「英」は比較的使用頻度高
24. silik / 燧石 / 「フリント(打ち石)」としての標準表記 / 「燧」は火起こし関連、「石」はすでに多用。ケイ石(二酸化珪素)系も「硅」「二氧化硅」等あるが、代表的に「燧石」
25. granit / 花岗岩 / 「花崗岩(花岗岩)」として最も一般的 / 「花」「岗」「岩」は比較的汎用度が高く、地質用語での再利用も期待
26. marmor / 大理石 / 「大理石」を意味する定着度の高い表記 / 「大」「理」「石」はそれぞれ基本的な字で、すでに登場済みも多く学習コスト低減に寄与

konglomerat ****/**** 砾岩 ****/ 地質学で「レキ岩」にあたる標準的な簡体字表記 / 「砾」は「砂砾(gravel)」「瓦砾(rubble)」等でも再利用可能****

1. stalagmit / 石笋 / 鍾乳洞における「石筍」の標準的な簡体字表記 / 「石」は他の鉱物・岩石関連語と共有でき、学習コストを下げられる
2. stalaktit / 钟乳石 / 「鍾乳石」(stalactite)の標準表現 / 「石」再利用・「钟」は多少画数が多いが、中国語で広く通用する
3. ardez / 板岩 / 「粘板岩」(slate)の簡体字での代表的呼称 / 「岩」は既出(砾岩など)で、地質用語として認知度が高い
4. talk / 滑石 / 鉱物名「滑石(talc)」の標準表記 / 「石」再利用で学習負担を軽減
5. porcelan / 瓷 / 「磁器(porcelain)」に対応する最もシンプルな1文字 / 中国語で「瓷器」としても広く認知; 後の「陶瓷」と合わせて使い回し可
6. fajenc / 陶土 / 陶器原料「陶土」(earthenware clay)を直接示す / 「土」は他の粘土・土関連語と共通使用可
7. ceramik / 陶瓷 / 「陶磁」全般を指す最も一般的な2文字表記 / 「陶」「瓷」いずれも既出で学習効率を高められる
8. plast / 塑料 / 「プラスチック」に相当する標準的な中国語 / 「塑」「料」は日常でも比較的使われる漢字
9. ken / 树脂材 / 「樹脂材」を直訳した形; 他に簡単な1字は存在しないため3文字で提案 / 「树脂」部分は(11)と共通化
10. rezin / 树脂 / 「resin」を示す最も直接的な表現 / (10)の「树脂材」と部品を共有; 学習効率向上
11. kaŭĉuk / 橡胶 / ゴム(rubber)の標準的な簡体字 / 「胶」は(13)でも登場し、共通化が可能
12. gum / 胶 / ゴム・粘着物・ガムを示す簡潔な1文字 / (12)「橡胶」との共有で学習コストを抑えられる
13. ruin / 废墟 / 「廃墟」「遺跡」にあたる一般的な表現 / やや画数多めだが、非常に通用度が高い
14. rub / 瓦砾 / 「瓦礫」「がれき」に対応する代表的表記 / 「砾」は(1)「砾岩」とも重複し、学習コスト削減
15. kot / 泥 / 「mud」を表す簡潔な1文字 / 画数も少なく、(17)とも共有可能
16. ŝlim / 泥 / 「泥」「汚泥」「どろどろ」を示す / (16)と同一表記で、区別は上付き文字や振り仮名で対応予定
17. argil / 粘土 / 「clay」を指すもっとも一般的な表現 / 「土」は(7)とも重複して学習が容易
18. sabl / 砂 / 「sand」を示すシンプルな1文字 / 日本語の「砂」と同形で認知しやすい
19. gruz / 砂砾 / 「砂利」「gravel」を表す; 「碎石」とも近いが「砾」再利用で統一 / 「砂」「砾」は既出
20. polv / 灰尘 / 「dust」に該当する一般的用語 / 「灰」は後述(23)と共有可能; 「尘」は中国人には馴染み深い
21. makul / 污点 / 「stain」「spot」に相当; 「斑点」より「汚れ」「欠点」的意味合いに近い / 「污」は他の汚れ表現にも転用可
22. cindr / 灰 / 「ash」を示す簡潔な1文字 / (21)「灰尘」と関連し学習が進めやすい
23. feĉ / 渣 / 「dregs」「かす」「残滓」を示す単字 / 中国語で「豆渣」「渣滓」など汎用性がある
24. rust / 锈 / 「rust(錆)」を表す代表的1文字 / 金属関連語との組み合わせで再利用可
25. boraks / 硼砂 / 「borax(ほう砂)」の標準名称 / 「砂」は(19)などと共通化
26. hum / 腐植土 / 「humus」に相当する農業・園芸用語 / 「土」を(7)「陶土」や(18)「粘土」と共有

pavim ****/**** 铺 ****/ 「舗装する・敷く」などの意味に対応しやすいため / 単一字で画数も比較的少なく、中国語でも「铺路」(道路を舗装する) などに用いられ頻度が高い****

1. bitum / 沥青 / 中国語で「ビチューメン」「アスファルト類」を総称的に指す語として広く使われるため / 「沥(7画)」「青(8画)」はいずれも比較的使用頻度が高く、後述の asfalt と同じ熟語にしておけば区別が必要な場合は上付き文字などで処理可能
2. asfalt / 沥青 / 上記 bitum と同様、広義でアスファルトに相当 / 同じ熟語を使い回すことで学習コストを抑えられる
3. gips / 石膏 / 「石膏(せっこう)」の標準的な簡体字表現 / 「石」は他でも再利用しやすく、意味も直感しやすい
4. kambi / 汇票 / 商取引の「為替手形」に相当する標準的な中国語 / 「票」を後述の bilet(切符) と共有可能で、学習コストを抑えられる
5. pamflet / 小册 / 「小冊子」を意味する「小册子」の短縮形で、簡潔に表せる / 「小」と「册」は画数も比較的低めで、他でも流用しやすい
6. bilet / 票 / 「切符」に最も直接的かつシンプルな表現 / すでに “汇票” などで「票」を使う予定なので重複利用で学習コスト低減
7. kupon / 券 / 「クーポン」や「券」の意味を端的に示せる単一字 / 「票」と同様に券売券・優待券など、中国語でも頻出の漢字
8. kart / 卡 / カード全般を指す簡体字 / 「卡」は「カード」「カード状のもの」を広く指し、使い勝手が良い
9. slip / 纸条 / メモ用紙・紙片に相当 / 「纸(紙)」と「条(細長いもの)」の組合せで意味が通りやすく、かつ頻用字
10. afrank / 贴邮票 / 郵便物に切手を貼る行為を表すごく一般的な表現 / 3文字だが「贴(貼る)」「邮(郵便)」「票(切符・券)」はいずれも他で使われる漢字と関連があり学習コストも分散
11. atut / 王牌 / トランプの「切り札(トランプカード)」を表す標準的な語 / 「王」は非常に基本的で「牌」も後述の印刷関連などで再利用の可能性あり
12. kopi / 复制 / 「(文書や画像などを) 複製・コピーする」に最も対応する一般表現 / 「复」「制」ともに他の語にも出現しやすい常用字
13. kopi## / 复制 / 上記と同じ熟語を流用（名詞としての「複写」も含めて） / 同じ表記にしておけば区別が必要な場合は上付き文字等で対応でき、学習コストを抑えられる
14. litograf / 石印 / 「石版印刷(する)」の簡易表現。「石印」は歴史的にも“リトグラフ印刷”の意味で通じる / 「石」「印」は他語根でも登場しており、重複利用で学習の負担減
15. litografi / 石印术 / 「石版印刷術」を短くまとめた形 / 「术」(術) は他の「〜術」表現に転用可能
16. tipograf / 排字工 / 活版印刷技術者、いわゆる組版(排字)に携わる人のイメージ / 「排」や「字」「工」は頻度が高く、後述の「排版」などとも関連
17. pres / 印刷 / 「印刷する」動作を表す最も一般的な単語 / すでに「石印」などで「印」を使っており、重複利用が可能
18. tipografi / 排版 / 活版印刷(typography)・版下作成・組版作業などの総称 / 「排」は先の「排字工」との関連が明確で、学習コストを抑えられる
19. kliŝ / 铅版 / ステレオ版(鉛版)を作るイメージに近い表現 / 「版」は既出、「铅」(鉛) は金属関連で認知度が比較的高い
20. parentez / 括号 / かっこ(丸括弧)などを意味する標準表現 / 「括」「号」は日中ともに比較的なじみがあり、ほかにも使い回し可能
21. kursiv / 斜体 / イタリック体(斜体)を指す最も一般的な語 / シンプルな2文字で、文字体関連の話題でよく用いられる
22. paraf / 草签 / 文書などに「仮署名・略式署名」をする意味合いに近い / 「草」は「草案」の草、「签」は「署名」「サイン」の意味で応用範囲が広い
23. format / 开本 / 書籍などの判型を表す標準用語 / 「开」「本」はいずれもごく基本的な漢字で、学習負担が低い
24. rubrik / 标题 / 見出し(ヘッダ)を示す最も一般的・汎用的な表現 / 「标」「题」ともに新聞・書籍・インターネットなどで頻繁に登場
25. aline / 缩进 / 「段落冒頭の字下げ・インデント」の意味に適合 / 「缩」は「省略」などにも使われる偏旁を含み、「进」(進) も高頻度
26. sardel / 鳀鱼 / アンチョビに相当する「鳀鱼(鯷魚)」の簡体字表記 / 画数はやや多いが標準的名称。上付き文字等でサーディンとの兼ね合いも処理可能

anĉov ****/**** 鳀鱼 ****/ アンチョビの中国語標準名「鳀(tí)魚」の形 / 「鳀」は魚偏＋「台」に近い形でややマイナーですが、実際の中国語でも「鳀鱼」と表記されることが多いです。****

1. sevrug / 星鲟 / 「星」＋「鲟」(sturgeon)で「星形のチョウザメ」をイメージ / 「鲟」はチョウザメを表す代表的な簡体字なので使い回し可能。「星」自体も画数はそこまで多くなく、他の“星”関連でも再利用しやすい字です。
2. sturg / 鲟 / 代表的な「チョウザメ」の簡体字 / 単字で「鲟」とすれば学習コストを抑えられ、他の派生形とのセット利用が容易です。
3. sterled / 小鲟 / コチョウザメ(小型チョウザメ)をイメージして「小」＋「鲟」 / 「小」は画数が少なく汎用性が高い字で、既に他の語根でも使いやすいです。
4. huz / 大鲟 / ベルーガ(白チョウザメ等)のイメージで「大」＋「鲟」 / 「大」も画数が少なく、「小鲟」と対になる形で覚えやすいです。
5. lojt / 河鳕 / カワメンタイ(burbot)を「川(淡水)のタラ」に近いイメージで「河＋鳕」 / 標準名がはっきりしない魚ですが、「鳕(タラ)」字を再利用しつつ「河」で淡水を示します。
6. kankr / 小龙虾 / ザリガニを中国語で一般的に指す「小龙虾」 / すでに「小」「龙」「虾」は別の単語(例:「龙骨」や「龙虾」)とも組み合わせ可能な基本字ばかりです。
7. palinur / 龙虾 / イセエビなど「ロブスター類」を表す中国語「龙虾」 / アメリカンロブスターと混同の恐れはありますが、簡便さ優先で同表記。すでに「龙」と「虾」は導入済み。
8. rosmar / 海象 / セイウチの中国語標準名「海象」 / 「海」(水+毎)と「象」は比較的学習頻度も高く、日本語話者にも「海象」→「海の象」程度に連想がしやすい表記です。
9. raj / 鳐鱼 / エイの中国語表記の一つ「鳐鱼」 / 「鳐」は魚偏＋「尧」でやや特殊ですが、実際にエイを指す代表的な字。「鳐」単独でも可ですが、魚であることを強調するため「鳐鱼」としました。
10. nas / 鱼笼 / (やな=魚を捕る仕掛け)のイメージで「魚を入れるかご」=「鱼笼」 / 「笼」は「かご・おり」を意味し、ほかにも応用できる偏旁「竹」などが含まれるため汎用性があります。
11. iĥtiokol / 鱼胶 / 魚膠(にべ)・にかわ＝「鱼胶」 / 中国語で「鱼胶」は魚由来の膠質(コラーゲン)の総称としてわりと通じる語です。
12. iktiokol / 鱼胶 / 上と同じ理由で「魚膠」。同じ語義なので同一割当としました。
13. kil / 龙骨 / 船の「キール」は中国語でも「龙骨(ドラゴンの骨)」と呼ぶ場合あり / 既出の「龙」を再利用でき、「骨」もわりと基本的な字。
14. konk / 贝壳 / 貝殻を指す「贝壳」 / 「贝」(もともと“かい”の意)＋「壳」(殻)。どちらも初級漢字として扱われることが多く、ほかにも派生利用しやすい字です。
15. ostr / 牡蛎 / カキの中国語標準名「牡蛎」 / 「牡」「蛎」はいずれも日本語の「牡蠣」に対応する簡体字。やや画数は多めですが、実際に非常に通じやすい表記です。
16. perk / 鲈鱼 / ペルカ(パーチ・バス類)として「鲈鱼」 / 中国語で「鲈鱼」は「シーバス」等を広く指すため転用しやすく、魚偏＋「卢」で構成。
17. perĉ / 刺鲈 / アセリナ(ruff)は中国語に明確な定訳が少ないため、仮に「刺のある鲈魚」のイメージで「刺鲈」 / 「刺」も基本的な字なので再利用度はそこそこ高いと考えられます。
18. ezok / 狗鱼 / パイクは中国語で一般に「狗鱼」と呼ぶ / 魚偏を含む既存の表記「狗魚」で、覚えやすい組み合わせ。
19. sole / 小比目鱼 / シタビラメ(sole)を「比目鱼(ひもくぎょ)＝カレイ・ヒラメ類」＋「小」/ フラットフィッシュの一種だが、小型のイメージで「小」を冠して差別化。
20. salm / 三文鱼 / サケの中国大陸表記「三文鱼」(サーモンを音訳) / 「三」「文」「鱼」はいずれも画数が少なく、日本語話者でも「サン・ブン・ギョ？」→「サーモン？」と推測しやすい。
21. ŝark / 鲨鱼 / サメを指す中国語標準名「鲨鱼」 / 「鲨」は魚偏＋「沙」に近い形。比較的メジャーな魚名用字。
22. fiŝ / 鱼 / 「魚」一般を意味する最重要基本字 / 非常に汎用性が高く、魚関連で繰り返し再利用されます。
23. trut / 鳟鱼 / マス(トラウト)の中国語表記「鳟鱼」 / 魚偏＋「尊」。英語「trout」と対応しやすい。
24. pleŭronekt / 大比目鱼 / ヒラメ(カレイ等)を「比目鱼」の一種として「大」を付しフラットフィッシュ感を区別 / 「小比目鱼」(sole)との対比で覚えやすい。
25. gobi / 鮈 / カマツカや鮈魚(gudgeon)の簡体字「鮈(鱼＋句)」 / 実際の中国語では「鮈鱼」とも書くが、魚偏の字一つにまとめて学習コストを抑制。
26. angil / 鳗鱼 / ウナギの中国語標準名「鳗鱼」 / 魚偏＋「曼」に近い形で、比較的広く通用する表記。

petromiz ****/**** 七鳃鳗 ****/ ヤツメウナギを意味する中国語の標準的名称(簡体字) /****

* + 選定理由: 中国大陸で一般的に「lamprey」を指す名として定着している。
  + 学習コスト: 3文字かつ画数は多いが、他に広く定着した単字・短熟語が見当たらないためやむを得ない。

1. haring / 鲱鱼 / ニシンを指す中国語の一般名称 /
   * 選定理由: 「鲱」は「ニシン」専用の漢字として定着しているが、単独ではやや馴染みが薄いので「鲱鱼」と2文字に。
   * 学習コスト: 魚編(鱼)の再利用が可能。
2. silur / 鲶鱼 / ナマズを指す中国語の一般名称 /
   * 選定理由: 「鲶鱼」は中国で「ナマズ」の最も一般的な呼称。
   * 学習コスト: 魚偏(鱼)の再利用が可能。
3. gad / 鳕鱼 / タラを指す中国語の一般名称 /
   * 選定理由: 「タラ」は中国語で「鳕鱼」が一般的。
   * 学習コスト: 魚偏(鱼)の再利用ができるが、「鳕」はやや画数が多い。
4. moru / 鳕鱼 / 同じくタラを指す名称 /
   * 選定理由: 「gad」と同じくタラを意味するため、同一の「鳕鱼」を再利用。
   * 学習コスト: 既出の文字をそのまま流用。
5. karas / 鲫鱼 / フナを指す中国語の一般名称 /
   * 選定理由: 「フナ」は中国語で「鲫鱼」と書くのが一般的。
   * 学習コスト: 魚偏(鱼)を再利用。「鲫」はやや画数があるが、頻出魚介類漢字の一つ。
6. karp / 鲤鱼 / コイを指す中国語の一般名称 /
   * 選定理由: 中国語の「鯉」に対応する簡体字は「鲤」、一般的な表記は「鲤鱼」。
   * 学習コスト: 同じ魚偏(鱼)で再利用可能。
7. krab / 蟹 / カニを指す単字表記 /
   * 選定理由: 中国語ではカニ全般を「螃蟹」とも言うが、短縮形として単字「蟹」も使用可能。
   * 学習コスト: 1文字なので比較的簡潔(ただし画数はやや多い)。
8. tink / 未対応 / テンチ(tench)に該当する普及した中国語名が乏しい /
   * 選定理由: 日本・中国であまり一般的に流通していない魚種であるため。
   * 学習コスト: 無理に一文字や熟語を作るより未対応とした方が混乱が少ない。
9. plot / 未対応 / ウグイ(roach)に対する定着した簡体字表記が不明瞭 /
   * 選定理由: 欧州系の淡水魚で、中国国内で一般的な呼称が見当たらない。
   * 学習コスト: 同上(無理に対応せず未対応)。
10. merlang / 未対応 / メルラン(whiting)の中国語名称が明確でない /
    * 選定理由: 中国語では生息域や種類によって呼称がまちまちで、定着した名称が乏しい。
    * 学習コスト: 同上。
11. mari / 玛利亚 / マリア(Maria)の中国語音訳 /
    * 選定理由: 「玛利亚」は「マリア」のもっとも一般的な表記。
    * 学習コスト: 人名音訳としては頻繁に使われるため、学習コストも比較的低め。
12. emili / 艾米莉亚 / エミリア(Emilia)の中国語音訳 /
    * 選定理由: 人名として一定の定着があり、意味も分かりやすい。
    * 学習コスト: 「艾」「米」「莉」「亚」は人名の音訳にしばしば登場する漢字で、再利用されやすい。
13. lir / 里拉 / リラ(lira, lyre)の音訳・転用表記 /
    * 選定理由: 古代弦楽器「lyre」や通貨「lira」などの音訳として使われる表現。
    * 学習コスト: 2文字で画数が少なく、比較的覚えやすい。
14. ari / 咏叹调 / アリア(aria)の中国語における定訳 /
    * 選定理由: オペラなどで「アリア」を指す標準的訳語が「咏叹调」。
    * 学習コスト: 3文字だが音楽用語として中国語話者には通じやすい。日本語話者にはやや難。
15. dali / 大丽花 / ダリア(dahlia)の中国語名称 /
    * 選定理由: 花名として中国で一般的。
    * 学習コスト: 「大」「丽」「花」の3文字で、いずれも基本的な漢字。
16. malari / 疟疾 / マラリア(malaria)の中国語一般名称 /
    * 選定理由: 医学用語として中国で定着している。
    * 学習コスト: 2文字表記。「疟」と「疾」は医療関連で頻出。
17. ĥimer / 奇美拉 / キメラ(神話上の怪物)の音訳 /
    * 選定理由: 神話上の「Chimera」を指す音訳として「奇美拉」が広く使われる。
    * 学習コスト: ファンタジー・SF文脈で用いられるため、一定の汎用性あり。
18. kimer / 奇美拉 / キメラ(同上) /
    * 選定理由: 「ĥimer」と同義で綴りのみ異なるため、同じ表記を再利用。
    * 学習コスト: 既出のため追加学習不要。
19. kalomel / 甘汞 / カロメル(calomel)を指す既存の化学用語 /
    * 選定理由: 中国で「甘汞」は定着した化学名。
    * 学習コスト: 2文字で比較的認知されている専門用語。
20. karamel / 焦糖 / キャラメル(caramel)の中国語名称 /
    * 選定理由: お菓子関連の用語として一般的。
    * 学習コスト: 2文字、かつ「焦」「糖」は料理関係で汎用性が高い。
21. kamlot / 未対応 / 呉絽(ごろ, camlet)に相当する定訳不詳 /
    * 選定理由: 中国語で広く定着した呼び方が見当たらず、専門性が高い。
    * 学習コスト: 無理に割り当てると誤用の可能性があるため未対応。
22. kame / 卡梅奥 / カメオ(cameo)の音訳 /
    * 選定理由: 装飾品(浮き彫り細工)として中国語で転写される際によく用いられる。
    * 学習コスト: 「卡」「梅」「奥」は音訳で頻出するため比較的再利用しやすい。
23. goril / 大猩猩 / ゴリラの中国語名称 /
    * 選定理由: 最も一般的な呼称で意味が明確。
    * 学習コスト: 3文字だが「大」「猩」は比較的基本的な漢字で認知度も高い。
24. kreol / 克里奥尔语 / クレオール語(Creole)の中国語表記 /
    * 選定理由: 言語学で定着している標準訳。
    * 学習コスト: 「克」「里」「奥」「尔」「语」など人名音訳や言語名などでよく使われる漢字が多く、再利用可能。
25. kvadril / 四对方舞 / カドリール(quadrille)を示す中国語訳 /
    * 選定理由: 欧米由来の方形ダンスを指す直訳語。中国語で通じやすい。
    * 学習コスト: 「四」「对」「方」「舞」はそれぞれ基本的な漢字で構成。
26. balen / 鲸 / クジラを意味する簡体字単字 /
    * 選定理由: 「鲸鱼」とも書くが、単字「鲸」でも十分通じる。
    * 学習コスト: 1文字で画数も比較的少なく、魚偏(魚)をさらに簡略化した部首「鱼」と「京」の組み合わせ。

****1) kanari (カナリヤ)****

swift

Copy

kanari/金丝雀/「カナリヤ」の標準的な中国語表現/やや字数は多いが、日本語話者にもイメージがつきやすい

* 理由: 中国語で「カナリヤ」は一般的に「金丝雀」と表す。1文字では表せないため、既存の熟語を採用。
* 学習コスト: 「金」「丝」「雀」は他でも応用可能な常用字。

2) kaviar (キャビア)

swift

Copy

kaviar/鱼子酱/「キャビア」の標準的な中国語表現/「鱼」「子」「酱」は他料理関連語根でも再利用しやすい

* 理由: 中国語でキャビアに相当する最も一般的な呼称。「鱼子」(魚の卵)に「酱」(ペースト)で、意味をつかみやすい。
* 学習コスト: 「鱼」「子」「酱」は頻出度が高く、料理用語などで転用可能。

3) kalikot (キャラコ)

swift

Copy

kalikot/印花布/「キャラコ」は「印花布」（模様をプリントした布）として通じる/「印」「花」「布」はいずれも日常的

* 理由: キャラコは一般に「プリント綿布」として「印花布」と呼ぶ。1文字表記は存在しないため3文字で対応。
* 学習コスト: 「印」「花」「布」は頻出度の高い字。

4) lekant (マーガレット、またはデイジー)

swift

Copy

lekant/雏菊/マーガレット属の花は一般的に「雏菊」とも総称される/既存の常用2文字熟語

* 理由: 「雏菊」は「ヒナギク（デイジー）」系統を表す一般的名称。マーガレットも近縁で、まとめて把握されやすい。
* 学習コスト: 「雏」「菊」は他の花名などに比べれば頻度は高くないが、中国語圏では比較的分かりやすい熟語。

5) perl (真珠)

swift

Copy

perl/珍珠/「真珠」の標準的な簡体字表記/日本語話者にもイメージしやすい

* 理由: 簡体字でも「珍珠」の表記は同じ。1文字は存在せず、「珠」だけではやや意味が広い。
* 学習コスト: 「珍」「珠」は宝石関連でしばしば登場。

6) perlamot (真珠層、母貝層)

swift

Copy

perlamot/珍珠母/「真珠母」「珍珠母层」とも言うが、簡略して「珍珠母」として提案/「珍」「珠」「母」を再利用

* 理由: 「真珠層」に対応する中国語表現。「珍珠母」または「珠母」が使われることがある。
* 学習コスト: 「珍」「珠」はすでに #5 で登場。「母」も常用字。

7) statu (立像、彫像)

swift

Copy

statu/雕像/「立像」を含む広義の「像」を表す熟語/「雕」は彫る、「像」は姿

* 理由: 彫刻の「像」を表す最も一般的な語。「塑像」や「铸像」などもあるが「雕像」が無難。
* 学習コスト: 「雕」「像」は文化芸術関連で他の語根にも応用可。

8) idol (偶像)

swift

Copy

idol/偶像/最も一般的かつ直感的な「アイドル・偶像」表現/前項の「像」とも連動

* 理由: 信仰・崇拝対象としての偶像を示す標準表現。
* 学習コスト: 「偶」は人関連、「像」はすでに #7 で使用。重複利用。

9) pup (人形)

swift

Copy

pup/人偶/「人形」を総称する簡明な熟語/すでに「偶」を使っているため学習コスト低め

* 理由: 「人偶」は人型の人形・パペット全般を指す中国語表現。
* 学習コスト: 「人」は初出だが常用字。「偶」は #8 と重複。

10) marionet (操り人形)

swift

Copy

marionet/木偶/「木偶」は「木製の人形」やパペットを指す簡明表現/「偶」を再利用

* 理由: 中国語ではマリオネット（操り人形）は「提线木偶」とも言うが、短く「木偶」で要旨が通じる。
* 学習コスト: 「木」は最頻字の一つ、「偶」はすでに重複。

11) zibel (黒テン、サーブル)

swift

Copy

zibel/貂/サーブル系を表す単字/中国語では「貂皮」などで頻出

* 理由: 「黑貂」と2文字にしてもよいが、サーブル＝「貂」自体で概念が通じる。
* 学習コスト: やや専門的だが1文字なので学習コストは抑えられる。

12) skorpi (サソリ)

swift

Copy

skorpi/蝎/サソリを表す簡体字1文字/「蝎子」とも

* 理由: 「蝎」は「蝎子」の略。単字で十分意味が通る。
* 学習コスト: 専門用語だが1文字表記なので覚えやすい。

13) ĝiraf (キリン)

swift

Copy

ĝiraf/长颈鹿/中国語の標準表現/3文字だが、直感的に「首が長い鹿」と理解しやすい

* 理由: 「长鹿」等の省略形は通用しないため、標準的「长颈鹿」を採用。
* 学習コスト: 「长」「鹿」は比較的基本字。「颈」はやや馴染みが薄いが動物名として定着。

14) limak (ナメクジ)

swift

Copy

limak/蛞蝓/「蛞蝓」（ナメクジ）の標準表記/他の俗称「鼻涕虫」等より短い

* 理由: 中国語でナメクジを示す最も代表的かつ正式な名称。
* 学習コスト: 専門用語ではあるが2文字で固定的に使われており、ある程度知られている。

15) sepi (イカ・コウイカ)

swift

Copy

sepi/墨鱼/「コウイカ」などを指すのに一般的/「乌贼」も近いが「墨鱼」のほうが分かりやすい

* 理由: コウイカ類を広く「墨鱼」と呼ぶ。「乌贼」との使い分けは地方によって異なるが、「墨鱼」も標準的。
* 学習コスト: 「墨」は割と常見。「鱼」は#2でも登場済み。

16) skvam (うろこ)

swift

Copy

skvam/鳞/「鱼鳞」などの「鱗」の簡体字/一文字で鱗を示す

* 理由: 単独の「鳞」で“うろこ”全般を指せる。
* 学習コスト: やや画数多めだが1文字で済むので単純明快。

17) delfen (イルカ)

swift

Copy

delfen/海豚/中国語でイルカを示す標準語/海＋豚で構成

* 理由: イルカの中国語名は「海豚」。1文字表記なし。
* 学習コスト: 「海」は常用字、「豚」は本リスト他箇所(#25)でも再利用。

18) leon (ライオン)

swift

Copy

leon/狮/「狮子」の省略形/1文字でほぼ「ライオン」を指せる

* 理由: 「狮子」を略して「狮」と書くことが多く、通じる。
* 学習コスト: 画数9で1文字に集約できる。

19) elefant (象)

swift

Copy

elefant/象/最も直接的な1文字/「大象」とせず略字で1文字化

* 理由: 中国語の「象」は動物のゾウも指すので充分に通じる。
* 学習コスト: 画数はやや多めだが常用単字。

20) kastor (ビーバー)

swift

Copy

kastor/海狸/中国語の一般的呼称/「海豚」と同じ「海」＋「狸」で構成

* 理由: 中国語でビーバーは「海狸」。河川生息だが英語「beaver」の訳が定着している。
* 学習コスト: 「海」は#17と同じ。「狸」は新出だが他の動物でも応用可能。

21) azen (ロバ)

swift

Copy

azen/驴/簡体字の「ロバ」/1文字で完結

* 理由: 中国語では「驴子」ともいうが、「驴」単体で意味が明確。
* 学習コスト: 画数7の比較的シンプルな動物用漢字。

22) mul (ラバ)

swift

Copy

mul/骡/中国語「骡子」より1文字省略/ロバ(驴)と馬(马)の雑種

* 理由: 「骡子」の略。「骡」だけでもラバを指せる。
* 学習コスト: 画数はやや多め(11)だが1文字で済む。

23) boa (ボア)

swift

Copy

boa/蟒/大蛇全般を指す単字/「蟒蛇」を略して「蟒」

* 理由: 中国語で「蟒蛇」はボアやパイソン等の大蛇を広く指す。1文字に省略可。
* 学習コスト: 画数は多少あるが1文字で済む。

24) pavian (ヒヒ)

swift

Copy

pavian/狒狒/一般に「狒狒」でヒヒ全般を指す/同字を重ねる熟語

* 理由: 中国語での標準呼称が「狒狒」。単一文字は存在しない。
* 学習コスト: 「狒」を2回重ねるが、実質1字覚えれば済む。

25) kobaj (モルモット)

swift

Copy

kobaj/豚鼠/「天竺鼠」「荷兰猪」等もあるが、2文字で簡潔な「豚鼠」を採用

* 理由: 「豚鼠」は文字通り「豚のようなネズミ」＝モルモット。中国語でも通じる。
* 学習コスト: 「豚」は #17 で既出。「鼠」は新出だが常用部首入り。

26) marmot (マーモット)

swift

Copy

marmot/土拨鼠/「土拨鼠」が日常的呼称/他に「旱獭」もあるが、こちらのほうが知名度が高い

* 理由: マーモットの中国語は「土拨鼠」「旱獭」の2種があり、前者が比較的ポピュラー。
* 学習コスト: 「土」は常用字でシンプル。「拨」「鼠」はやや画数多めだが、動物名として認知度は高い。

27) dog (マスチフ、ブルドッグ等 大型犬)

swift

Copy

dog/獒/大型犬(とくに獰猛な犬)を表す単字/チベタン・マスチフ「藏獒」などで使う字

* 理由: 「狗」は一般的な犬。「獒」は特にマスチフのような大型猛犬を指す。
* 学習コスト: 1文字でマスチフのニュアンスが出る。

vipur

* + 提案漢字: 蛇
  + 選定理由: 中国語で「蛇」は一般的に「ヘビ」を指し、「マムシ(蝮)」のような毒蛇も含む“ヘビ”全般をイメージしやすい。日本人も「蛇」という漢字でヘビ類を連想しやすい。
  + 学習コスト: 「虫」偏(実際の部首は「虫」ではなく「它」の部分が音符ですが、形として虫偏に見える)が既出・今後再利用される可能性が高いため、他の虫類や爬虫類とも関連付けがしやすい。

1. mustel
   * 提案漢字: 鼬
   * 選定理由: 中国語で「鼬」はイタチ類を指す表記。日本語でも「鼬」と書いて「イタチ」と読む。
   * 学習コスト: 部首としては「鼠」に近い形を含むが、イタチ科動物全般に対応可能。やや画数は多いが、専門用語としては比較的定着している。
2. meduz
   * 提案熟語: 水母
   * 選定理由: 中国語の「水母」はクラゲ全般を指し、日常的にもよく用いられる。日本語話者も「水」と「母」という基本漢字からクラゲ（水中を漂うイメージ）を連想しやすい。
   * 学習コスト: どちらも初級レベルの漢字で、画数が比較的少なく、後述の「水蛭」などにも通じる「水」を再利用できる。
3. mitul
   * 提案熟語: 贻贝
   * 選定理由: 中国語で「贻贝」はムール貝(イガイ)を指す一般的名称。
   * 学習コスト: 「贝」(貝)偏は貝類全般を表すのに再利用価値が高い。一方「贻」はやや画数が多めだが、ムール貝を特定する語として認知度が高い。
4. omar
   * 提案熟語: 龙虾
   * 選定理由: 中国語で「龙虾」はロブスター(ウミザリガニ)を指す標準的名称。日本語でも「龍蝦(リュウシャ)」という当て字があり、イメージがしやすい。
   * 学習コスト: 「龙」は「竜」の簡体字、「虾」は虫偏を含むので既出の「虫」と関連がある。再利用しやすい部首。
5. histrik
   * 提案熟語: 豪猪
   * 選定理由: 中国語で「豪猪」はヤマアラシの一般的名称。
   * 学習コスト: 「猪」は「豕(いのこへん)」でブタ類を連想させるが、野生動物名としてよく使われる。「豪」はやや画数が多めだが、ヤマアラシを特定する単語として一般的。
6. teni
   * 提案熟語: 绦虫
   * 選定理由: 中国語で「绦虫」はサナダムシ(条虫)の標準的呼称。
   * 学習コスト: 「虫」は再利用価値大。「绦」は糸辺(糹)＋刀の組み合わせだが、他の寄生虫などで「～虫」という形を使い回すことが多い。
7. lumbrik
   * 提案熟語: 蚯蚓
   * 選定理由: 中国語で「蚯蚓」はミミズの標準的呼称。
   * 学習コスト: いずれも虫偏(形として虫)を含む。画数はやや多いが、ミミズとしてもっとも一般的な表記。
8. molusk
   * 提案熟語: 软体
   * 選定理由: 本来は「软体动物」(軟体動物)が正式だが、短縮して「软体」でも十分「軟体生物」を想起しやすい。
   * 学習コスト: 「软」は日本語の「軟」の簡体字で比較的シンプル。「体」も日常語。どちらも頻出漢字で再利用しやすい。
9. fok
   * 提案熟語: 海豹
   * 選定理由: 中国語でアザラシ全般を指す標準名称。「海狗」と呼ぶ地域もあるが、「海豹」がより一般的。
   * 学習コスト: 「海」は後述で海洋生物関連に再利用可能性あり。「豹」も動物を表す際に見かける漢字なので、ある程度汎用性がある。
10. talp
    * 提案熟語: 鼹鼠
    * 選定理由: 中国語でモグラを指す標準表記。「地鼠」だとハムスター系統とも混同しやすい。
    * 学習コスト: 「鼠」要素は既出または今後もネズミ系統で登場しやすい。画数は多いが、生物名として一定の頻度で使用。
11. vespert
    * 提案熟語: 蝙蝠
    * 選定理由: 中国語でコウモリの標準表記。日本語でも「蝙蝠傘」などで馴染みはある。
    * 学習コスト: どちらも虫偏を含み、既出の「虫」と関連性がある。画数は多いが、他のコウモリ科の表記も同様なので妥当。
12. salamandr
    * 提案熟語: 蝾螈
    * 選定理由: 中国語でサンショウウオ科を指す最も一般的な漢字表記。
    * 学習コスト: どちらも虫偏で関連。「山椒魚」や「娃娃鱼」など別名はあるが、総称としては「蝾螈」が正確。
13. koral
    * 提案熟語: 珊瑚
    * 選定理由: 中国語のサンゴの標準表記。日本語も同じ「珊瑚」。
    * 学習コスト: 両字とも比較的画数はあるが、海洋生物を示す熟語として伝わりやすい。
14. didelf
    * 提案熟語: 负鼠
    * 選定理由: 中国語でフクロネズミ(オポッサム)を指す一般的名称。「北美负鼠」等と呼ぶ場合もある。
    * 学習コスト: 「负」は背負う(おう)意で初級漢字。「鼠」は既出要素と共通。
15. sorik
    * 提案熟語: 鼩鼱
    * 選定理由: 中国語でトガリネズミを指す標準的名称。
    * 学習コスト: いずれも「鼠」の変形に近い難字だが、トガリネズミとしてはこれが一般的。ネズミ関連の偏旁を学んだ流れで把握しやすい。
16. miogal
    * 提案熟語: 麝鼠
    * 選定理由: ジャコウネズミ(デスマンやムスクラット含む)に近い意味で用いられる。中国語では「麝香鼠」とすることも多い。
    * 学習コスト: 「麝」は「麝香(じゃこう)」の麝。やや画数は多いが、動物名としては一般的。「鼠」は再利用済み。
17. hamstr
    * 提案熟語: 仓鼠
    * 選定理由: 中国語でハムスターを指す標準の呼称。「仓」は倉庫の意。
    * 学習コスト: 「鼠」は共通。「仓」は画数が少なく頻出度も高い。
18. mamut
    * 提案熟語: 猛犸
    * 選定理由: 中国語でマンモスを指す一般名(「猛犸象」などとも)。
    * 学習コスト: 「猛」は動物を連想させる場面が多く、「犸」は少し珍しいが、マンモスを連想しやすい短い表記。
19. pul
    * 提案熟語: 跳蚤
    * 選定理由: 中国語でノミ全般を指す標準名称。
    * 学習コスト: 「跳」は足偏を含む常用字、「蚤」は虫偏で既出。虫関連の学習としてまとまりがある。
20. hirud
    * 提案熟語: 水蛭
    * 選定理由: 中国語でヒルを指す一般的呼称。
    * 学習コスト: 「水」は既出利用可能、「蛭」も虫偏。水生生物・虫としてまとまりやすい。
21. putor
    * 提案熟語: 欧鼬
    * 選定理由: 「polecat」はイタチ科の一種で、ヨーロッパケナガイタチ等を指す場合に「欧鼬」とされることが多い。
    * 学習コスト: 「鼬」は既出(イタチ)。前に「欧」を付すことで「ヨーロッパのイタチ」系統を連想しやすい。
22. mops
    * 提案熟語: 巴哥
    * 選定理由: 中国語で「巴哥」(パグ)と呼ぶことが多い。「哈巴狗」とも言うが、そちらはやや長い。
    * 学習コスト: 「巴」は画数少なめ。「哥」は歌などでも使われ、認知度が高い。
23. pudel
    * 提案熟語: 贵宾
    * 選定理由: プードルを中国語では「贵宾犬」と呼ぶことが多いが、短縮して「贵宾」とも。
    * 学習コスト: 「贵」は“高貴”、「宾」は“賓客”で、いずれも比較的基本的な語彙。
24. kapreol
    * 提案漢字: 狍
    * 選定理由: 中国語でノロジカやシベリアノロ、近縁種を指す際によく用いられる(「狍子」)。
    * 学習コスト: 画数が少なく、部首は「犭」(ケモノ偏)ではなく「犭」が省略された形状だが、一文字でコンパクト。
25. rinocer
    * 提案熟語: 犀牛
    * 選定理由: サイの標準的漢字表記。日本語でも「犀(サイ)」。
    * 学習コスト: 画数はやや多めだが、動物名として日中双方で馴染みが深い。
26. alk
    * 提案熟語: 驼鹿
    * 選定理由: 中国語でムースやエルクを指すことが多い(地域により「麋鹿」と区別されるが、「驼鹿」は北米や北欧の大型鹿を広く指す)。
    * 学習コスト: 「驼」はラクダを連想させる部首馬＋ノ変形だが、画数は比較的少なく、「鹿」は既出要素とも関連。

link ****/**** 山猫 ****/****

* + 選定理由: 中国語で「lynx」は本来「猞猁(猞\u200b猁)」だが画数が多く・珍字。代わりに「山猫」のほうが比較的よく見られる表現で、字面から“猫科の山の動物”と類推しやすい。
  + 学習コスト: 「山」(3画)と「猫」(11画)。いずれも他語彙でも応用可能(「猫」は今後“ネコ科”で再利用しやすい)。

1. vulp / 狐 /
   * 選定理由: 「狐狸(狐狸)」が一般的だが、1文字の「狐」でも“キツネ”を示すのに十分通じる。
   * 学習コスト: 「狐」(8画)は「犭」(動物を示す偏旁)＋「瓜」の組み合わせで、他の動物名との類推もしやすい。
2. lepor / 兔 /
   * 選定理由: 「野ウサギ」だが、中国語では「野兔」となることが多い。しかしここでは区別用に、よりシンプルな1文字の「兔」を割り当て。
   * 学習コスト: 「兔」(8画)。ウサギ類の総称としても使いやすい。
3. kunikl / 家兔 /
   * 選定理由: 「イエウサギ」に相当するので「家兔」とした。3の「兔」との関連で“家ウサギ”だと把握しやすい。
   * 学習コスト: 「家」(10画)＋「兔」(8画)。「兔」は既出なので追加負担は「家」のみ。
4. testud / 龟 /
   * 選定理由: カメの簡体字は「龟」。日本語の「亀」と形が少し異なるが、対応は容易。
   * 学習コスト: 「龟」(7画相当)。単一文字で分かりやすい。
5. ran / 蛙 /
   * 選定理由: カエルの意味で広く使われる単独字。「青蛙」「田蛙」などの複合もあるが、1文字「蛙」で通じる。
   * 学習コスト: 「蛙」(12画)。偏旁「虫」は爬虫類・両生類を示すことも多く、後々応用の可能性あり。
6. lacert / 蜥蜴 /
   * 選定理由: トカゲの標準的な中国語表記。「蜥」(14画)＋「蜴」(8画)でやや画数は多いが、一般的名称。
   * 学習コスト: 2文字とも「虫」偏旁なので、“爬虫類”と分かりやすいが、新出の漢字としてはやや負担大。
7. sciur / 松鼠 /
   * 選定理由: リスの標準中国語。「松」(松の木)＋「鼠」(ネズミ)の組合せでイメージしやすい。
   * 学習コスト: 「鼠」は後述のネズミ関連でも登場する。松(8画)はほかに「松柏」などで使えるが、新出は一応1文字。
8. mus / 鼠 /
   * 選定理由: ハツカネズミだが、まずは単独1文字「鼠」を割当。中国語では「老鼠」が“ネズミ全般”を指すが、区別目的でこちらをマウス側に。
   * 学習コスト: 「鼠」(13画)。後述の「老鼠」と区別可。
9. rat / 老鼠 /

* 選定理由: ラット(ドブネズミなど)と区別するため、口語的に“ネズミ全般”を指す「老鼠」を“ラット”側に割り当て。
* 学習コスト: 「老」(6画)＋「鼠」(既出)。追加は「老」のみ。

1. panter / 豹 /

* 選定理由: 「豹」はレオパードやパンサー類を総称しうる単字。
* 学習コスト: 「豹」(9～10画)。ネコ科の「犭」偏を含むが、簡体字では「豸」部(どうぶつ偏)となる場合もあり、学習上“獣”のイメージは得やすい。

1. hipopotam / 河马 /

* 選定理由: カバの中国語。文字通り「川の馬」という構成で分かりやすい。
* 学習コスト: 「河」(8画)＋「马」(3画)。すでに「马」は後述の「斑马」などでも使い回せる。

1. serpent / 蛇 /

* 選定理由: ヘビの標準表記。単字で分かりやすい。
* 学習コスト: 「蛇」(11画)。

1. simi / 猴 /

* 選定理由: サルの意味で一般的。「猴子」と書くこともあるが1文字で簡略。
* 学習コスト: 「猴」(12画)。「犭」偏が動物イメージを助ける。

1. arane / 蜘蛛 /

* 選定理由: クモを表す最も一般的な2文字。「蛛」(8画)を二つ重ねるわけではなく「蜘蛛」で一単語。
* 学習コスト: いずれも「虫」偏を含むので“虫系”と関連づけ可能。

1. leopard / 豹 /

* 選定理由: 上記(11)「panter」と同じく「豹」を再利用。両者を厳密に分けづらいが、学習コスト削減を優先。
* 学習コスト: すでに既出。追加負担なし。

1. ŝakal / 豺 /

* 選定理由: ジャッカルは中国語で「豺」または「豺狼」ともいうが、1文字で対応可能。
* 学習コスト: 「豺」(8画)。「豸」系(どうぶつ偏)で、同系統の「豹」などとの関連もあり。

1. mel / 獾 /

* 選定理由: アナグマの標準的表記。やや珍しく画数も多めだが、1文字で済む。
* 学習コスト: 「獾」(総画14～16程度)。新出だが他に類例が少ない動物ゆえ、割当しないと表しにくい。

1. buf / 蛤蟆 /

* 選定理由: ヒキガエルを指す通俗的な言い方。「蟾蜍」より画数が少なく、口語的にも通じやすい。
* 学習コスト: 「蛤」(12画)＋「蟆」(9画程度)。いずれも「虫」偏で両生類と関連付け可能。

1. erinac / 刺猬 /

* 選定理由: ハリネズミの標準。字面「刺(とげ)＋猬(イノシシやイタチ系のイメージ)」で理解しやすい。
* 学習コスト: 「刺」(8画)＋「猬」(11画)。一応「猬」は「犭」偏で動物とわかる。

1. zebr / 斑马 /

* 選定理由: シマウマ。中国語で「斑马」は文字通り“まだらの馬”。
* 学習コスト: 「斑」(12画)＋「马」(3画)。すでに「马」は(12)河马などと共通。

1. lutr / 獭 /

* 選定理由: カワウソの標準書き。「水獭」ともいうが、画数を減らすため1文字「獭」に。
* 学習コスト: 「獭」(総画16程度)。やや多いが単独動物なので割当。

1. antilop / 羚羊 /

* 選定理由: カモシカやアンテロープ類で広く使われる「羚羊」。実際は色々な種を含む総称。
* 学習コスト: 「羚」(11画)＋「羊」(6画)。後述(25)「岩羊」などとも“羊”を共有。

1. kamel / 骆驼 /

* 選定理由: ラクダの標準表記。伝統的には「駱駝」。簡体字は「骆驼」。
* 学習コスト: 「骆」(9画)＋「驼」(8画)。馬偏(正確には“马部”)を含むため、(12)など「马」と関連付けやすい。

1. ĉam / 岩羊 /

* 選定理由: ヨーロッパの「シャモア(chamois)」に厳密な漢名は「岩羚羊」等があるが画数が増すため、簡略して「岩羊」に。
* 学習コスト: 「岩」(8画)＋「羊」(既出6画)。追加は「岩」ぐらい。

1. regol / 戴菊莺 /

* 選定理由: キクイタダキ(goldcrest)は標準的には「戴菊莺」(“菊を戴くウグイスの仲間”)と呼ばれる。
* 学習コスト: 3文字とも初出だが、中国語鳥名としては一般的表現。やや画数大(「戴」17画ほど・「菊」11画・「莺」9画)。

1. kornik / 灰背鸦 /

* 選定理由: コガラス(灰背のカラス) → 中国語標準では「灰背乌鸦」。少し省いて「灰背鸦」とした。
* 学習コスト: 「灰」(4画)＋「背」(9画)＋「鸦」(6画)。ウ冠の「乌(鳥)」を省く簡易形だが、意味はほぼ通じる。

merl

* + 提案: 黑鸟
  + 選定理由: “blackbird”(クロウタドリ)を直訳して「黒い鳥」を意味する「黑鸟」とした。
  + 学習コスト:
    - 「黑」(12画) と「鸟」(5画) は比較的よく使われる漢字。
    - すでに「鸟」は他の多くの単語でも活用予定なので使い回しが効く。

1. tetr
   * 提案: 松鸡
   * 選定理由: 中国語で「(黒)ライチョウ」などのキジ科ライチョウ類は「松鸡」と総称されることがある。
   * 学習コスト:
     + 「松」(8画) は今後も「松鸦」などで転用可能。
     + 「鸡」(7画) は「鶏/ニワトリ」を表す基本漢字(簡体字)として他でも再登場する。
2. frugileg
   * 提案: 乌鸦
   * 選定理由: Rook(ミヤマガラス)は実際には「秃鼻乌」などの専門名があるが、  
     一般的にカラスの一種として「乌鸦」にまとめる方が簡明かつ文字数を抑えられる。
   * 学習コスト:
     + 「乌」(4画) と「鸦」(6画) はカラス類を表す常用の組み合わせ。
     + 画数は合計10画ほどで比較的シンプル。
3. moned
   * 提案: 乌鸦
   * 選定理由: Jackdaw(コクマルガラス)もまたカラスの一種。  
     「寒鸦」「达乌里寒鸦」などの固有名もあるが、汎用的な「乌鸦」を再利用してまとめる。
   * 学習コスト:
     + 既出の「乌鸦」を使い回す。
     + 学習者にとっては「同じ字+上付き文字など」で区別可能。
4. garol
   * 提案: 松鸦
   * 選定理由: Jay(カケス)は中国語で「松鸦」と呼ばれる（学名にも “Garrulus glandarius” の音が近い）。
   * 学習コスト:
     + 「松」(8画) は上記「松鸡」と同じ文字。
     + 「鸦」(6画) も「乌鸦」と共通で慣用度が高い。
5. urogal
   * 提案: 松鸡
   * 選定理由: Capercaillie(オオライチョウ)も同じライチョウ類として「松鸡」が使われる。
   * 学習コスト:
     + すでに tetr(black grouse) と同じ「松鸡」を再利用できる。
     + 上付き文字などで区別予定。
6. oriol
   * 提案: 金鸟
   * 選定理由: Oriole(コウライウグイス)は中国語標準では「黄鹂」(画数が多め)だが、  
     「金(ゴールド)の鳥」のイメージで「金鸟」として簡潔に表す案。
   * 学習コスト:
     + 「金」(8画) と「鸟」(5画) はいずれも比較的頻出。
     + 厳密名称の「黄鹂」より画数が少なく、見た目の分かりやすさを優先。
7. arde
   * 提案: 鹭
   * 選定理由: Heron(サギ類)の総称として、中国語では「苍鹭」「白鹭」などと色で細分化されるが、  
     単体の「鹭」(鷺の簡体)はサギ全般を指す字として成立。
   * 学習コスト:
     + 「鹭」(10画) はやや画数多めだが、サギを示すもっとも代表的な簡体字。
8. hortulan
   * 提案: 小鸟
   * 選定理由: Ortolan(アオジ/ホオジロ類)は中国語で「黄胸鹀」など、画数の多い漢字が多い。  
     この語根自体が「小鳥の一種」のイメージで、あえて汎用的に「小鸟」とした。
   * 学習コスト:
     + 「小」(3画) + 「鸟」(5画) の計8画でシンプル。
     + 正確さよりも画数削減・使い回し優先。
9. pav

* 提案: 孔雀
* 選定理由: Peacock(孔雀)をそのまま中国語常用の「孔雀」で表す。
* 学習コスト:
  + 「孔」(4画) + 「雀」(11画)
  + 「雀」は本来「スズメ」「小鳥」を表すが、中国語では「孔雀」の熟語として広く認知。

1. kok

* 提案: 鸡
* 選定理由: Chicken(ニワトリ)の最も基本的な簡体字は「鸡」。
* 学習コスト:
  + 7画であり、「鶏」の簡体として一般的。

1. bird

* 提案: 鸟
* 選定理由: Bird(鳥)そのものを表す漢字として、簡体字の「鸟」が最も基本。
* 学習コスト:
  + すでに複数提案のなかでも登場しており、学習優先度が高い。

1. anas

* 提案: 鸭
* 選定理由: Duck(アヒル)を表す簡体字「鸭」。
* 学習コスト:
  + 6画と比較的シンプル。

1. agl

* 提案: 鹰
* 選定理由: Eagle(ワシ類)一般を表す簡体字が「鹰」(繁体「鷹」)。
* 学習コスト:
  + 14画でやや多いが、ワシ・タカ類としては最も常用される表記。

1. kolomb

* 提案: 鸽
* 選定理由: Dove / Pigeon(ハト)を表す簡体字は「鸽」(繁体「鴿」)。
* 学習コスト:
  + 9画でそこそこ。中国語の日常表現で用いられる。

1. gru

* 提案: 鹤
* 選定理由: Crane(ツル)の最も代表的な簡体字が「鹤」(繁体「鶴」)。
* 学習コスト:
  + 9画とやや多めだが、日本語の「鶴」とほぼ同系統と理解しやすい。

1. strut

* 提案: 鸵鸟
* 選定理由: Ostrich(ダチョウ)をそのまま中国語常用の「鸵鸟」とする。
* 学習コスト:
  + 「鸵」(9画) + 「鸟」(5画)
  + 「鸵」自体は「駝」の簡体形であり、やや馴染みが薄いが、中国語ではダチョウに必須。

1. cign

* 提案: 天鹅
* 選定理由: Swan(ハクチョウ)は中国語で「天鹅」が最も一般的。
* 学習コスト:
  + 「天」(4画) + 「鹅」(12画)
  + 「鹅」単独だとガチョウ(Goose)との混同を避けにくいので、慣用の「天鹅」使用。

1. anser

* 提案: 鹅
* 選定理由: Goose(ガチョウ)に対応する簡体字が「鹅」(繁体「鵝」)。
* 学習コスト:
  + 12画と多めだが、中国語圏ではガチョウの常用表記。

1. sturn

* 提案: 八哥
* 選定理由: Starling(ムクドリ)は中国語で「八哥」と呼ばれる種類（ホンオウチョウ科）に近いニュアンスがある。  
  ※実際には「八哥」はヒヨドリ科の Mynah (九官鳥) にも使われるが、簡便化のため流用。
* 学習コスト:
  + 「八」(2画) と「哥」(10画) はいずれも頻出。

1. vanel

* 提案: 麦鸡
* 選定理由: Lapwing(タゲリ)は正式には「凤头麦鸡」が一般的だが、  
  画数削減のため「麦鸡」に省略。
* 学習コスト:
  + 「麦」(7画) と「鸡」(7画)。
  + 「鸡」は既出なので追加負担は「麦」のみ。

1. meleagr

* 提案: 火鸡
* 選定理由: Turkey(七面鳥)の中国語名は「火鸡」が定番。
* 学習コスト:
  + 「火」(4画) は非常に基本的。
  + 「鸡」は再利用。

1. perdrik

* 提案: 鹧鸪
* 選定理由: Partridge(シャコ/ヤマウズラ)に対する代表的な中国語表記は「鹧鸪」。  
  ※地域によっては「石鸡」(chukar)など別種を指す場合あり。
* 学習コスト:
  + 「鹧」(13画) + 「鸪」(10画) と画数多め。
  + 専門度が高く、他への転用性は低いが、中国語としては比較的ポピュラーな組み合わせ。

1. papili

* 提案: 蝶
* 選定理由: Butterfly(チョウ)を示す代表的な字として、二文字の「蝴蝶」より省画数の「蝶」を採用。
* 学習コスト:
  + 15画とそこそこ多いが、一文字で「チョウ類」を示すのに便利。
  + 他の虫と区別しやすい。

1. kolibr

* 提案: 蜂鸟
* 選定理由: Hummingbird(ハチドリ)は中国語で「蜂鸟」。
* 学習コスト:
  + 「蜂」(13画) + 「鸟」(5画)
  + すでに「鸟」は学習済み。「蜂」は新規だが、虫偏を含む高頻度字の一つ。

1. papag

* 提案: 鹦鹉
* 選定理由: Parrot(オウム)を表す標準中国語。
* 学習コスト:
  + 「鹦」(12画) + 「鹉」(11画) とやや多い。
  + どちらもオウム科を示す必須語彙として定着度は高い。

1. pig

* 提案: 喜鹊
* 選定理由: Magpie(カササギ)の中国語標準。「鹊」単独でも「カササギ」を指すが、  
  「喜鹊」(よろこびの鳥)として広く認知されるため、より分かりやすい。
* 学習コスト:
  + 「喜」(12画) + 「鹊」(11画) はそこそこ画数がある。
  + ただし「喜」は日常でも使われ、認知度が高い。

1. fazan / 雉 /
   * 選定理由: 「雉」は日本語「キジ」に通じ、中国語でも「雉(野雉)」としてキジ科の意味を持つため。
   * 学習コスト: 単字で画数も多すぎず、他と重複しないため割り当てしやすい。
2. falk / 隼 /
   * 選定理由: 中国語では「隼(shùn)」はタカ目ハヤブサ科の意。日本語でも「隼(はやぶさ)」として認知度あり。
   * 学習コスト: 単字。やや画数多めだが猛禽類で汎用される「鹰」よりは少ない。
3. pirol / 灰雀 /
   * 選定理由: 中国語で「灰雀(huīquè)」は主に「bullfinch」類(とくに「灰朱雀」など)を指す。
   * 学習コスト: 2文字だが「雀」は他の小鳥系でも再利用が多く、学習コストの分散が図れる。
4. peg / 啄木鸟 /
   * 選定理由: 中国語で木を啄(ついば)む鳥＝「啄木鸟(zhuómùniǎo)」が最も標準的。「鴷(列)」という単字もあるが極めてマイナー。
   * 学習コスト: 3文字だが「鸟」「木」は頻出のため、追加の新漢字は「啄」1つで済む。
5. skolop / 鹬 /
   * 選定理由: 「鹬(yù)」はシギ・サニーピッパー類(鷸科)の総称。木に生息する「丘鹬(qiūyù)」等もあるが、単字「鹬」でシギ科全般を指せる。
   * 学習コスト: やや画数があるが1文字で表せる点を優先。
6. cikoni / 鹳 /
   * 選定理由: 中国語でコウノトリ科は「鹳(guàn)」。日本語の旧字「鸛(かん)」の簡体形で、ストーク(stork)の意。
   * 学習コスト: 単字だがやや画数多め。ただし他候補が少ないため妥当。
7. paser / 麻雀 /
   * 選定理由: 中国語のスズメは「麻雀(máquè)」が標準。日本語でも「麻雀」はマージャンで馴染みがあるが、本来はスズメを指す語。
   * 学習コスト: 2文字だが「雀」は他でも再利用、「麻」は比較的よく使われる常用字。
8. vultur / 秃鹫 /
   * 選定理由: ハゲタカは中国語で「秃鹫(tūjiù)」が標準。単に「鹫」でも「鷲・禿鷲」類を指すが、正確さを重視。
   * 学習コスト: 「秃」は4画と少なめ、新出の「鹫」も猛禽類で他に転用の可能性がある。
9. kukol / 杜鹃 /
   * 選定理由: カッコウは「杜鹃(dùjuān)」が一般的呼称(「布谷鸟」もあるが「杜鹃」で広く通じる)。
   * 学習コスト: 2文字両方とも新出だが、そこまで画数は多くない。
10. strig / 猫头鹰 /

* 選定理由: 中国語でフクロウ全般を「猫头鹰(māotóuyīng)」と呼ぶのが最も通俗的・標準的。
* 学習コスト: 3文字だがフクロウ類の他の語根(guf, noktu)とも統一すれば、新規漢字の重複を防げる。

1. ibis / 朱鹮 /

* 選定理由: トキ(ibis)は中国語では「朱鹮(zhūhuán)」が有名(とくに朱鷺=crested ibis)。日本語の「朱鷺」と近い。
* 学習コスト: 2文字だが「朱」は常用、「鹮」はやや画数が多いものの単字でアイビスを指せる。

1. guf / 猫头鹰 /

* 選定理由: 「guf」はワシミミズク(eagle owl)だが、中国語では大きなフクロウも含め「猫头鹰」で通じる。
* 学習コスト: すでに「strig」で採用済みのため追加コストなし。

1. kolimb / 潜鸟 /

* 選定理由: アビ(loon, diver)は中国語で「潜鸟(qiánniǎo)」が一般的。
* 学習コスト: 2文字のうち「鸟」は他と共通。「潜」は新出だが常用字の範囲。

1. hirund / 燕 /

* 選定理由: ツバメは単字「燕(yàn)」で表せる。中国語で「燕子(yànzi)」が普通だが、1文字でも充分通じる。
* 学習コスト: 1文字で意味が完結し、日本語でも「燕(つばめ)」として理解可能。

1. koturn / 鹌鹑 /

* 選定理由: ウズラは「鹌鹑(ānchún)」が標準表記。単字化は困難。
* 学習コスト: 2文字だが「鹌」「鹑」はどちらもウズラを示す組み合わせとして定着。

1. milv / 鸢 /

* 選定理由: トビ(kite)は簡体字で「鸢(yuān)」。日本語の「鳶」と同源。
* 学習コスト: 単字。「鹰」などと区別する必要があるため、標準用字「鸢」を使用。

1. turt / 斑鸠 /

* 選定理由: キジバト(oriental turtle dove)を中国語では「斑鸠(bānjiū)」が一般的。
* 学習コスト: 2文字。「鸠」は鳩系で再利用可能性あり。「斑」は初出だが常用。

1. noktu / 猫头鹰 /

* 選定理由: コフクロウ系含め、広義でフクロウは全て「猫头鹰」で統一可。
* 学習コスト: 既出(10と12)のため追加なし。

1. tetra / 榛鸡 /

* 選定理由: エゾライチョウ(hazel grouse)は中国語で「榛鸡(zhēnjī)」が一般的。
* 学習コスト: 2文字。「鸡」は他でも使う可能性が高い常用字。「榛」はやや画数多めだが他候補が少ない。

1. akcipitr / 鹰 /

* 選定理由: タカ全般は中国語で「鹰(yīng)」。日本語「鷹」と同字の簡体形。
* 学習コスト: 単字。やや画数が多いが猛禽類を広く指す代表字。

1. niz / 雀鹰 /

* 選定理由: ハイタカ(sparrow hawk)は「雀鹰(quèyīng)」。スズメ(雀)＋タカ(鹰)の直球表現で分かりやすい。
* 学習コスト: 2文字だが、いずれも既出のため追加コストなし。

1. fring / 燕雀 /

* 選定理由: アトリやフィンチ類の一種(特にBrambling)は中国語で「燕雀(yànquè)」。小型フィンチをイメージできる。
* 学習コスト: 2文字とも既出(「燕」「雀」)。学習コストを抑えられる。

1. alcion / 翠鸟 /

* 選定理由: カワセミ(kingfisher)は「翠鸟(cuìniǎo)」が標準。
* 学習コスト: 2文字。「鸟」は既出で、「翠」も常用範囲内。

1. mev / 海鸥 /

* 選定理由: カモメ(seagull)は「海鸥(hǎi’ōu)」。単字「鸥」もあるが標準表記として2文字を採用。
* 学習コスト: 「海」は比較的よく見る常用字、「鸥」も鳥偏。2文字構成で分かりやすい。

1. korv / 乌鸦 /

* 選定理由: カラス(crow)は中国語で「乌鸦(wūyā)」が最も一般的。
* 学習コスト: 2文字。「乌」は4画と少なく、既出の「鸦」と組み合わせるのみ。

1. alaŭd / 云雀 /

* 選定理由: ヒバリ(lark)は中国語で「云雀(yúnquè)」または「百灵」など。日本語でも「雲雀(ひばり)」は通じやすい。
* 学習コスト: 2文字。「云」は4画と少なく、「雀」は既出。

1. najtingal / 夜莺 /

* 選定理由: ナイチンゲール(nightingale)は中国語「夜莺(yèyīng)」が定訳。
* 学習コスト: 2文字。新出「夜」も8画と多くない。「莺」は鳥偏だが「鹃」「鹭」と類似構造。